

I-2 日本人の国内旅行

1 2020年の概況

国内旅行市場は大幅に縮小

(1) 国内旅行者の主要動向

観光庁の「旅行・観光消費動向調査」によると、2020年の宿泊をともなう国内延べ旅行者数は1億6,070万人回、前年比48.4%減となり、大幅に減少した(表I-2-1)。いずれの目的においても旅行者数は大幅減であったが、特に、出張・業務は前年比57.8%減と6割に迫る減少率となった。観光・レクリエーション(以下、観光)は前年比46.5%減、帰省・知人訪問等は同46.3%減であった(表I-2-1)。

宿泊旅行市場の5割強のシェアを占める観光旅行では、延べ旅行者数は9,183万人回(前年1億7,173万人回)、国民1人当たりの旅行平均回数は0.73回/人(同1.36回/人)、国民1人当たりの平均宿泊数は1.2泊/人(同2.3泊/人)となり、いずれの指標も前年を大きく下回った。

日帰り旅行の減少幅も大きく、国内延べ日帰り旅行者数は前年比51.8%減の1億3,271万人回であった(表I-2-1)。

(2) 主な要因

新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、2020年の国内旅行市場は大幅に縮小した。全国や特定都道府県を対象とした緊急事態宣言が発出され、国民に対しては不要不急の外出や都道府県間の移動等の自粛、事業者に対しては休業や営業時間短縮等の要請がなされた。また、感染拡大リスクを考慮し、多くの祭りやイベントが中止・延期を余儀なくされ、感染が拡大し始めた3月以降、人の流れを抑制するための様々な措置が強弱はあれど終始取られ続けた。その一方で、国内旅行喚起策としてGo Toトラベルが7月から開始、10月からは東京も加わり、感染状況が比較的落ち着いていたこともあり、11月の宿泊観光旅行は前年比24%減まで回復したが、第3波下となった12月には再び大幅減となった。

年を越してもコロナ禍の影響が続いていることから、2021年の見通しについても、厳しい状況であることが予想される。1~3月の国内宿泊観光旅行における延べ旅行者数は、前年同期比50.6%減となっている。(観光庁「旅行・観光消費動向調査」速報)。8月現在でも1日あたりの新規感染者数は過去最多を更新し、未だ収束の兆しが見えないが、ワクチン接種の加速化による市場回復が期待される。

表 I -2-1 日本人の国内旅行における延べ旅行者数

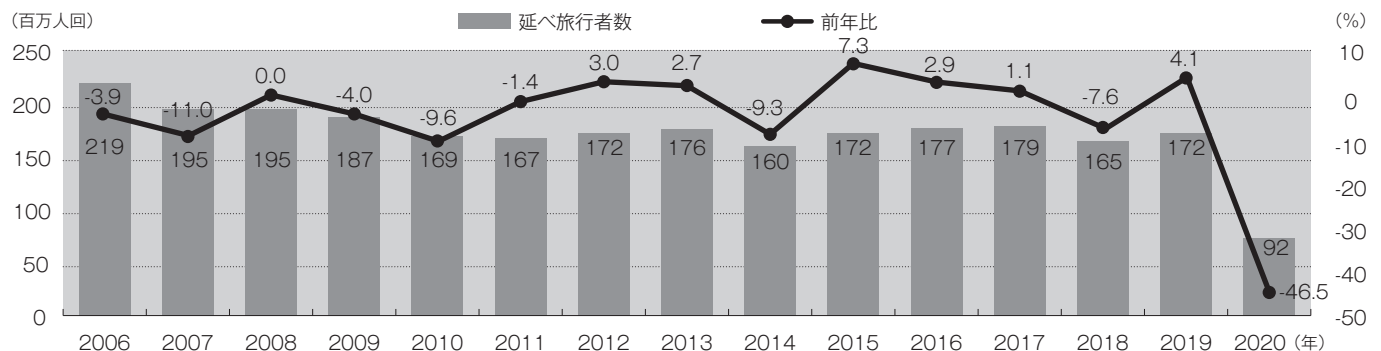
(単位：千人回)

	宿泊旅行								日帰り旅行							
		前年比 (%)		前年比 (%)		前年比 (%)		前年比 (%)		前年比 (%)		前年比 (%)		前年比 (%)		前年比 (%)
2016年	325,658	4.0	176,670	2.9	93,222	6.8	55,766	3.2	315,422	8.1	208,799	7.8	51,131	19.4	55,491	0.5
2017年	323,328	△0.7	178,615	1.1	90,425	△3.0	54,288	△2.7	324,182	2.8	207,575	△0.6	52,774	3.2	63,833	15.0
2018年	291,052	△10.0	165,010	△7.6	79,798	△11.8	46,245	△14.8	270,727	△16.5	188,850	△9.0	40,018	△24.2	41,859	△34.4
2019年	311,624	7.1	171,727	4.1	85,696	7.4	54,201	17.2	275,478	1.8	196,347	4.0	40,974	2.4	38,157	△8.8
2020年	160,703	△48.4	91,832	△46.5	45,998	△46.3	22,872	△57.8	132,705	△51.8	89,369	△54.5	23,373	△43.0	19,964	△47.7

(注)各年の値は年間確報による。それぞれの調査結果は観光庁ホームページより(2021年7月26日時点)。

資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成

図 I -2-1 日本人の国内宿泊観光・レクリエーションにおける延べ旅行者数の推移および伸び率



(注)延べ旅行者数の値は、2006~2009年は国民1人あたりの旅行平均回数(回/人)に7月1日時点の推計人口(人)を乗じた値。2010~2020年は観光庁確定値。
資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成

(3) 宿泊旅行者数の内訳

●性・年代別(表I-2-2、図I-2-2)

2020年の国内宿泊旅行全体を性・年代別にみると、全ての性・年代で大幅なマイナスとなり、特に、80代以上女性と10代男性では前年比6割以上減となった。

目的別にみると、減少者数が多かったのは、40代男性の出

表I-2-2 性・年代別日本人国内宿泊旅行者数(2020年)

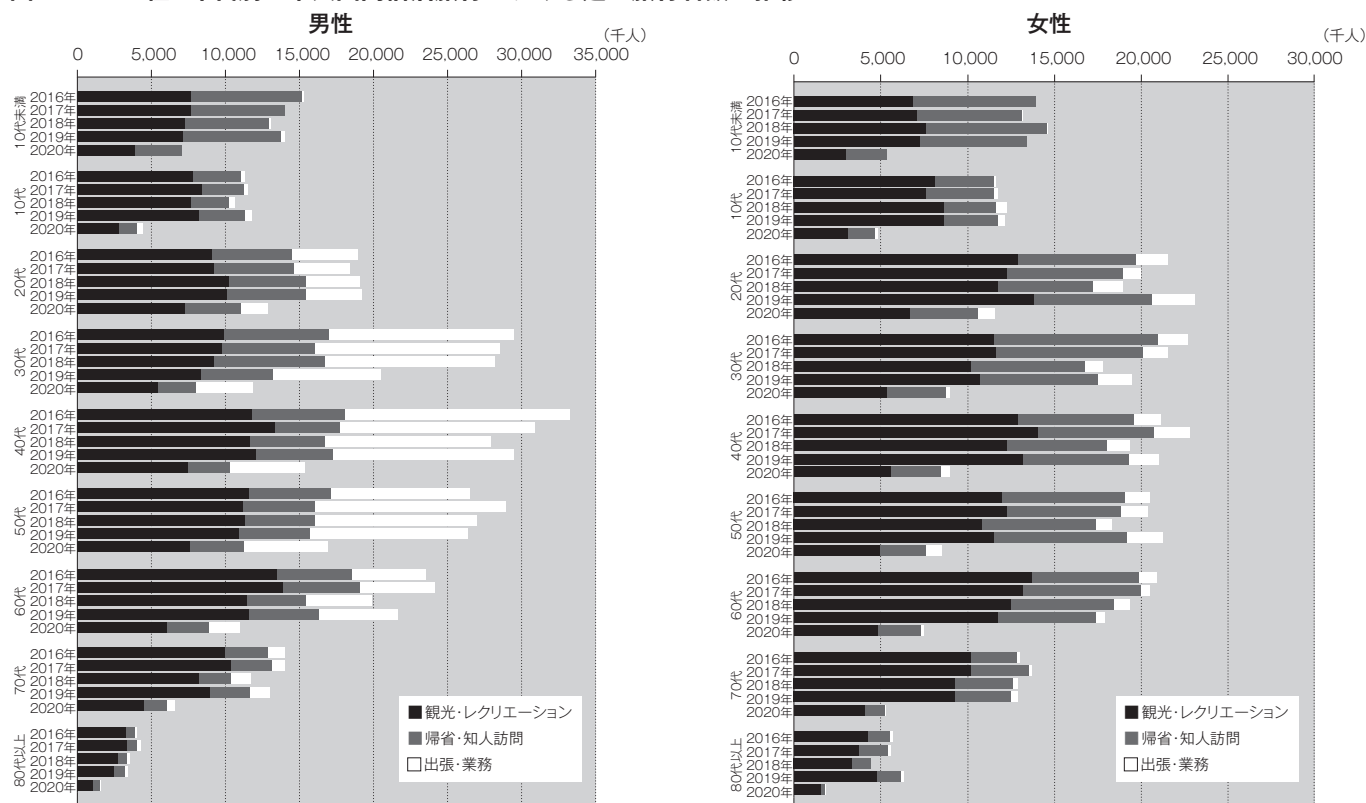
男性		年代									全体
		10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	
観光・レクリエーション	延べ旅行者数(千人)	3,928	2,825	7,291	5,426	7,489	7,616	6,074	4,512	1,085	46,245
	前年比(%)	△44.7	△65.6	△28.5	△42.7	△38.3	△30.6	△47.7	△49.6	△56.4	△43.0
	旅行平均回数(回/人)	0.79	0.50	1.11	0.76	0.81	0.92	0.79	0.60	0.26	0.75
帰省・知人訪問等	延べ旅行者数(千人)	3,116	1,176	3,572	2,616	2,831	3,619	2,808	1,538	472	21,749
	前年比(%)	△53.1	△61.6	△32.1	△51.6	△45.2	△19.2	△41.1	△43.5	△45.0	△43.3
	旅行平均回数(回/人)	0.62	0.21	0.54	0.37	0.31	0.44	0.36	0.21	0.11	0.35
出張・業務	延べ旅行者数(千人)	-	438	1,833	3,803	5,012	5,664	2,058	480	48	19,336
	前年比(%)	-	△25.7	△51.8	△63.2	△58.7	△48.1	△61.3	△63.2	△53.4	△56.7
	旅行平均回数(回/人)	0.00	0.08	0.28	0.53	0.54	0.68	0.27	0.06	0.01	0.32
宿泊旅行全体	延べ旅行者数(千人)	7,044	4,439	12,695	11,845	15,332	16,899	10,940	6,530	1,606	87,330
	前年比(%)	△49.6	△62.6	△34.1	△53.0	△47.9	△35.9	△49.6	△49.7	△53.4	△46.8
	旅行平均回数(回/人)	1.41	0.78	1.93	1.65	1.66	2.04	1.42	0.87	0.38	1.42
女性		年代									全体
		10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	
観光・レクリエーション	延べ旅行者数(千人)	3,490	3,595	7,789	6,251	6,519	5,759	5,620	4,731	1,834	45,587
	前年比(%)	△51.4	△58.1	△43.4	△41.6	△50.4	△49.8	△52.1	△49.0	△61.3	△49.7
	旅行平均回数(回/人)	0.73	0.66	1.27	0.90	0.72	0.70	0.70	0.54	0.25	0.70
帰省・知人訪問等	延べ旅行者数(千人)	2,735	1,845	4,576	3,991	3,388	3,153	2,919	1,410	232	24,250
	前年比(%)	△56.3	△41.8	△33.7	△42.1	△45.9	△59.0	△46.9	△56.8	△83.4	△48.8
	旅行平均回数(回/人)	0.57	0.34	0.74	0.58	0.37	0.38	0.36	0.16	0.03	0.38
出張・業務	延べ旅行者数(千人)	20	171	1,148	282	534	1,064	202	52	64	3,536
	前年比(%)	0.6	△49.2	△53.3	△84.7	△66.5	△49.9	△70.1	△83.2	△55.4	△62.8
	旅行平均回数(回/人)	0.00	0.03	0.19	0.04	0.06	0.13	0.03	0.01	0.01	0.05
宿泊旅行全体	延べ旅行者数(千人)	6,245	5,611	13,513	10,524	10,440	9,975	8,741	6,193	2,129	73,372
	前年比(%)	△53.6	△53.6	△41.5	△45.8	△50.3	△53.1	△51.2	△51.8	△66.1	△50.2
	旅行平均回数(回/人)	1.31	1.04	2.20	1.52	1.15	1.21	1.08	0.71	0.29	1.13

(注)各値は年間確報による。調査結果は観光庁ホームページより(2021年7月26日時点)。

(注)旅行平均回数とは、旅行に行った回数の平均を指す。旅行しなかった人は0回として含めている。

資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成

図I-2-2 性・年代別日本人国内宿泊旅行における延べ旅行者数の推移



(注)図中のデータについては表I-2-2注と同じ。

資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成

性は20代が最大となった。

●出発月別(表I-2-3、図I-2-3)

出発月別の国内宿泊観光旅行者数をみると、コロナの感染拡大の影響により、3月は前年比5割減、緊急事態宣言が発出されていた4～5月は9割減となった。その後は、感染状況の落ち着きやGo Toトラベルの効果などもあり、11月には前年比2.4%減まで回復した。しかしながら、第3波下となった12月には再び3.5割減となった。

いずれの目的においても3月以降はすべて前年比マイナスとなったが、他目的ではやや回復傾向にあった9～11月も含め、出張・業務は4月以降、5割以上の落ち込みが続いた。

●居住地別(表I-2-3)

いずれの目的においても、居住地問わず、前年比マイナスとなった。国内宿泊旅行全体でみると、四国地方、東北地方、中国地方において前年比で5割以上減少しており、特に落ち込みが大きい。

観光目的に絞ってみると、四国地方では前年比66.6%減、中国地方では55.9%減、東北地方では52.3%と減少率が大きい。一方、沖縄は20.4%減であった。

帰省・知人訪問等目的では、減少率の大きい順から東北地方(55.6%減)、四国地方(52.5%減)、関東地方(51.7%減)となった。

出張・業務目的では、減少率の大きい順から中国地方(78.8%減)、四国地方(68.8%減)、東北地方(65.0%減)となり、北海道と九州地方を除く地域で5割以上の減少率であった。

表 I -2-3 出発月・居住地別日本人国内宿泊旅行者数(2020年)

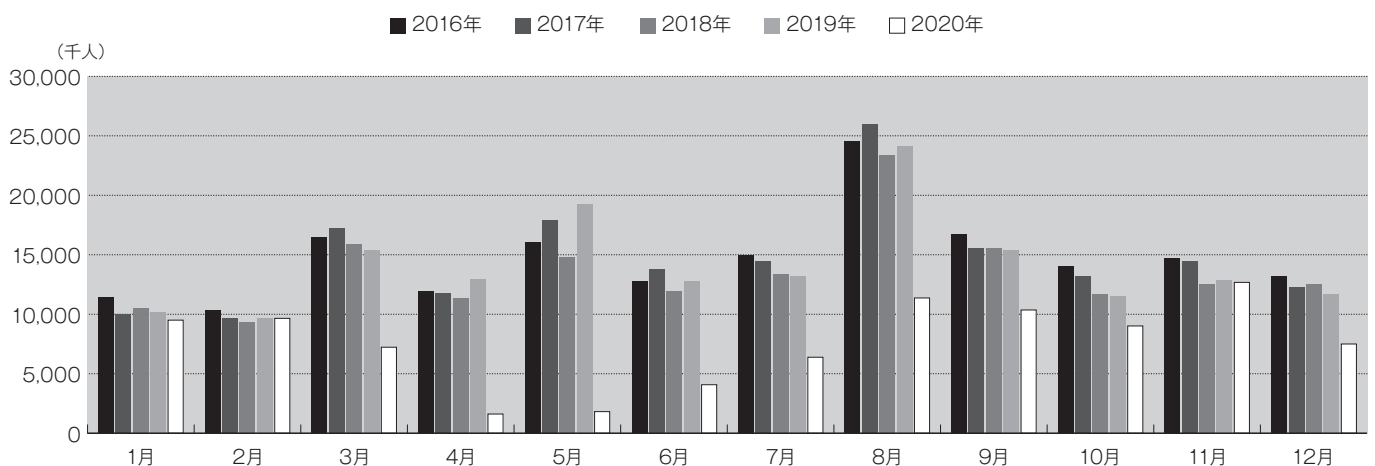
出発月		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	全体
観光・レクリエーション	延べ旅行者数(千人)	9,405	9,699	7,196	1,544	1,609	3,873	6,344	11,566	10,506	9,315	13,004	7,772	91,832
	前年比(%)	△5.8	0.4	△53.7	△88.2	△91.8	△69.9	△53.0	△53.0	△33.0	△20.3	△2.4	△35.9	△46.5
	旅行平均回数(回/人)	0.07	0.08	0.06	0.01	0.01	0.03	0.05	0.09	0.08	0.07	0.10	0.06	0.73
帰省・知人訪問等	延べ旅行者数(千人)	8,752	4,437	5,364	1,712	1,845	2,527	2,658	4,858	4,544	2,954	3,413	2,935	45,998
	前年比(%)	△10.9	20.6	△13.2	△72.4	△82.9	△55.3	△46.7	△67.5	△26.5	△35.6	△36.0	△60.1	△46.3
	旅行平均回数(回/人)	0.07	0.04	0.04	0.01	0.01	0.02	0.02	0.04	0.04	0.02	0.03	0.02	0.37
出張・業務	延べ旅行者数(千人)	2,547	2,905	1,978	703	587	1,570	1,798	1,622	2,432	2,436	2,231	2,065	22,872
	前年比(%)	△9.4	1.0	△43.3	△83.0	△88.5	△74.6	△63.4	△65.3	△56.1	△50.6	△57.0	△52.5	△57.8
	旅行平均回数(回/人)	0.02	0.02	0.02	0.01	0.00	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.18
宿泊旅行全体	延べ旅行者数(千人)	20,704	17,041	14,538	3,959	4,042	7,970	10,799	18,046	17,481	14,704	18,648	12,771	160,703
	前年比(%)	△8.5	5.1	△42.3	△83.1	△88.6	△67.8	△53.9	△59.2	△36.2	△30.7	△21.8	△46.4	△48.4
	旅行平均回数(回/人)	0.16	0.14	0.12	0.03	0.03	0.06	0.09	0.14	0.14	0.12	0.15	0.10	1.28

居住地		北海道	東北	関東	北陸信越	中部	近畿	中国	四国	九州	沖縄	全体
観光・レクリエーション	延べ旅行者数(千人)	3,769	5,518	37,856	4,695	11,198	15,850	3,386	1,401	7,473	687	91,832
	前年比(%)	△47.8	△52.3	△45.1	△48.5	△47.0	△40.5	△55.9	△66.6	△47.7	△20.4	△46.5
	旅行平均回数(回/人)	0.72	0.64	0.86	0.73	0.71	0.77	0.47	0.38	0.58	0.48	0.73
帰省・知人訪問等	延べ旅行者数(千人)	2,469	2,630	16,223	2,615	5,404	6,481	3,131	1,042	5,726	278	45,998
	前年比(%)	△38.3	△55.6	△51.7	△40.8	△36.7	△46.6	△37.8	△52.5	△38.6	△47.1	△46.3
	旅行平均回数(回/人)	0.47	0.30	0.37	0.41	0.34	0.32	0.43	0.28	0.45	0.19	0.37
出張・業務	延べ旅行者数(千人)	1,904	1,312	8,819	959	2,606	3,304	787	416	2,648	116	22,872
	前年比(%)	△49.0	△65.0	△58.0	△53.7	△62.7	△50.6	△78.8	△68.8	△42.8	△62.2	△57.8
	旅行平均回数(回/人)	0.36	0.15	0.20	0.15	0.17	0.16	0.11	0.11	0.21	0.08	0.18
宿泊旅行全体	延べ旅行者数(千人)	8,142	9,460	62,898	8,269	19,208	25,634	7,304	2,859	15,848	1,082	160,703
	前年比(%)	△45.6	△55.5	△49.1	△47.0	△47.6	△43.6	△55.5	△63.0	△43.9	△36.2	△48.4
	旅行平均回数(回/人)	1.55	1.09	1.42	1.28	1.22	1.25	1.00	0.77	1.24	0.75	1.28

(注)表中のデータについては表1-2-2注と同じ。

資料:観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成

図 I -2-3 出発月別日本人国内宿泊観光・レクリエーションにおける延べ旅行者数の推移



(注)図中のデータについては表1-2-2注と同じ。

資料:観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成

2 着地別（都道府県別）の旅行動向

全都道府県で延べ宿泊者数大幅減
密を避けた旅行や近隣旅行の増加

一方、減少幅が小さかったのは、山口(15.8%減)、鳥取(22.8%減)、青森(23.8%減)、福島(24.1%減)、宮崎(24.4%減)などであった。

(各地の詳細な動向については、第IV編観光地参照。)

(1) 都道府県別国内宿泊者数

2020年の日本人延べ宿泊者数は、すべての都道府県で大幅に減少した。特に減少幅が大きかったのは、沖縄(49.3%減)、千葉(46.8%減)、大阪(44.1%減)、山梨(42.9%減)、滋賀(42.9%減)、徳島(41.3%減)などであった。

(2) 都道府県別旅行内容

ここでは、国内宿泊観光旅行(観光・レクリエーションを目的とする国内宿泊旅行)に絞り、日本人の国内旅行の実態を詳しく見ていく。なお、ここで分析に用いた表データは、全て「JTBF 旅行実態調査」による。

表 I -2-4 都道府県別の日本人延べ宿泊者数

(単位：千人泊、%)

訪問先	2016年		2017年		2018年		2019年		2020年	
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
北海道	27,000	0.2	27,247	0.9	26,974	△1.0	28,178	4.5	19,393	△31.2
青森県	4,846	△0.8	4,305	△11.2	4,710	9.4	4,249	△9.8	3,237	△23.8
岩手県	6,109	1.0	5,770	△5.6	5,840	1.2	5,933	1.6	4,224	△28.8
宮城県	9,566	△10.0	8,742	△8.6	10,003	14.4	10,371	3.7	6,440	△37.9
秋田県	3,333	△1.9	3,060	△8.2	3,382	10.5	3,515	3.9	2,520	△28.3
山形県	5,356	△9.2	5,143	△4.0	5,268	2.4	5,338	1.3	3,426	△35.8
福島県	10,120	△11.4	10,266	1.4	11,220	9.3	12,443	10.9	9,448	△24.1
茨城県	5,384	△2.8	5,422	0.7	5,638	4.0	6,082	7.9	4,290	△29.5
栃木県	10,064	0.1	9,874	△1.9	9,146	△7.4	9,205	0.6	6,414	△30.3
群馬県	8,437	△2.7	8,539	1.2	8,016	△6.1	8,356	4.2	5,564	△33.4
埼玉県	4,303	3.1	4,118	△4.3	4,682	13.7	5,217	11.4	3,449	△33.9
千葉県	18,536	△2.8	19,462	5.0	21,470	10.3	24,431	13.8	12,990	△46.8
東京都	39,455	△5.0	39,080	△1.0	42,915	9.8	49,631	15.7	32,760	△34.0
神奈川県	16,585	△1.9	16,859	1.6	20,268	20.2	20,635	1.8	14,535	△29.6
新潟県	9,938	△0.6	9,949	0.1	9,366	△5.9	10,450	11.6	6,714	△35.8
富山県	3,186	△15.8	3,348	5.1	3,474	3.8	3,450	△0.7	2,177	△36.9
石川県	8,073	△1.7	7,801	△3.4	8,157	4.6	8,216	0.7	5,014	△39.0
福井県	3,655	△11.0	3,516	△3.8	3,981	13.2	4,046	1.6	2,541	△37.2
山梨県	6,982	△2.7	6,323	△9.4	6,652	5.2	7,017	5.5	4,005	△42.9
長野県	16,670	△8.7	16,878	1.2	16,798	△0.5	16,475	△1.9	10,716	△35.0
岐阜県	5,371	△8.1	5,019	△6.6	5,367	6.9	5,644	5.2	4,210	△25.4
静岡県	19,667	△5.4	19,156	△2.6	20,068	4.8	20,936	4.3	14,102	△32.6
愛知県	14,166	△0.8	14,925	5.4	14,160	△5.1	15,704	10.9	10,408	△33.7
三重県	8,953	△1.3	7,913	△11.6	8,560	8.2	8,211	△4.1	5,011	△39.0
滋賀県	4,350	△11.5	4,007	△7.9	4,419	10.3	4,592	3.9	2,624	△42.9
京都府	13,047	△4.6	12,905	△1.1	14,183	9.9	18,725	32.0	12,190	△34.9
大阪府	21,002	△1.9	20,991	0.0	24,774	18.0	29,501	19.1	16,492	△44.1
兵庫県	12,639	△2.5	12,695	0.4	12,132	△4.4	13,050	7.6	8,796	△32.6
奈良県	2,214	△3.5	2,087	△5.8	2,134	2.2	2,191	2.7	1,423	△35.1
和歌山県	4,108	△4.5	4,342	5.7	4,548	4.7	4,666	2.6	3,324	△28.8
鳥取県	2,889	△0.1	2,908	0.6	3,368	15.8	2,703	△19.7	2,086	△22.8
島根県	3,408	1.0	3,202	△6.1	2,904	△9.3	3,538	21.8	2,438	△31.1
岡山県	5,065	1.4	5,043	△0.4	5,145	2.0	5,174	0.6	3,701	△28.5
広島県	8,753	0.8	8,552	△2.3	8,662	1.3	10,308	19.0	6,577	△36.2
山口県	4,571	△3.5	4,291	△6.1	4,229	△1.4	3,658	△13.5	3,081	△15.8
徳島県	2,314	2.5	2,005	△13.3	2,108	5.1	2,435	15.5	1,429	△41.3
香川県	3,422	△11.5	3,005	△12.2	3,502	16.5	3,888	11.0	2,448	△37.0
愛媛県	3,895	6.2	4,288	10.1	4,020	△6.3	4,169	3.7	2,940	△29.5
高知県	2,746	△0.3	2,642	△3.8	2,935	11.1	2,808	△4.3	1,946	△30.7
福岡県	13,802	0.1	14,868	7.7	13,365	△10.1	16,158	20.9	9,969	△38.3
佐賀県	2,791	△2.5	2,626	△5.9	2,361	△10.1	2,442	3.4	1,781	△27.1
長崎県	6,658	△14.6	7,074	6.2	6,995	△1.1	6,496	△7.1	4,436	△31.7
熊本県	6,756	5.3	6,810	0.8	7,040	3.4	6,698	△4.9	4,591	△31.5
大分県	6,025	△8.9	5,686	△5.6	6,332	11.4	6,696	5.7	4,698	△29.8
宮崎県	3,398	△5.4	3,601	6.0	3,832	6.4	3,994	4.2	3,020	△24.4
鹿児島県	6,721	△11.1	7,353	9.4	8,034	9.3	7,526	△6.3	5,005	△33.5
沖縄県	16,767	2.4	16,492	△1.6	20,590	24.8	25,115	22.0	12,725	△49.3

(注)日本人延べ宿泊者数は、全延べ宿泊者数から外国人延べ宿泊者数を差し引いて集計した。

資料：観光庁「宿泊旅行統計調査」より(公財)日本交通公社作成

①旅行先とマーケットセグメント(表I-2-5)

全体的な傾向としては、『夫婦・カップルでの旅行』が前年と比べて3.5ポイント増加、『友人や知人との旅行』及び『ひとり旅』が1.5ポイント程度減少した。『家族旅行』は『大人のみ』は増加したが、『子ども連れ』『3世代』は減少した。

都道府県別にみると、多くの都道府県で『夫婦・カップルでの旅行』の比率が最も高く、40道府県でトップシェアとなった。特に、「熊本」「宮崎」では全体よりも10ポイント以上高く、その他、「岩手」「群馬」「富山」「鳥取」「山口」「長崎」でも高いシェアとなった。さらに詳しくみると、『夫婦旅行(子育て後)』は「鳥取」では、全体に比べて15ポイント以上高い。

『家族旅行』がトップシェアとなったのは、「千葉」「福井」「三重」「兵庫」「広島」であった。さらに詳しくみると、『子ども連れ家族旅行』は、東京ディズニーリゾートを有する「千葉」で特に高い値となった。また、『大人のみ家族旅行』は「宮城」「福井」で、『3世代の家族旅行』は「富山」「滋賀」「和歌山」で、全体の比率と比べて高い値を示した。

『友人旅行』は、「大阪」の他、中四国地方の「山口」「香川」「愛媛」「高知」が全体に比べて高い傾向にあった。

『ひとり旅』については、「東京」「大阪」で男女ともに高い比率を示し、「大阪」ではトップシェアとなった。『ひとり旅』は、全体的に男性のほうが高い値を示しており、特に、「埼玉」「東京」「愛知」「滋賀」「大阪」「広島」「佐賀」「沖縄」で男性ひとり旅が目立った。

②旅行先と居住地(表I-2-6)

旅行者全体の居住地構成としては前年から大きな変動はなく、人口の多い南関東が3割を占め、近畿1.5割強、東海および九州・沖縄がそれぞれ1割で続く。しかしながら、旅行先をあわせてみると前年から大きな変動があった。いずれの地域においても大都市居住者(南関東・近畿)と近隣居住者が重要なマーケットとなっているが、コロナの影響を受け、例年に比して近隣居住者の比率が大幅に高まった。

北海道は、前年は南関東居住者のシェアが最も高く、道内居住者は26.2%であったが、2020年は道内居住者が48.4%と半数弱を占めた。

東北地方も、「福島」を除き東北地方在住の旅行者のシェアが約半数を占め、域内旅行者の割合が大幅に高まった。

北関東は前年同様、南関東居住者のシェアが最も高く、約半数を占めた。次点は北関東居住者であり、その比率は前年に比べ15ポイント程度高まった。南関東の「埼玉」「千葉」「神奈川」も、南関東居住者が前年から20ポイント程度増加。「東京」も、近畿や東海、九州在住者のシェアが1割を超え全国各地から観光客が訪れたものの、南関東居住者が31.2%を占め、前年10.5%に比べて大幅増となった。

甲信越、東海および北陸地方でも、「山梨」を除き域内居住者の比率が高まった。「山梨」は隣接する南関東の居住者が大幅増となった。

近畿地方のうち、「滋賀」「兵庫」「奈良」「和歌山」は近隣居住者である近畿居住者のシェアが最も大きく、「奈良」以外は、前年に比べて10～20ポイント程度その比率は高まった。「京都」

「大阪」も域内居住者比率は10～15ポイント程度高まったが、トップシェアは前年同様、南関東居住者であった。

中国および四国地方においても近隣居住者の比率が増加。近畿地方からの旅行者も多く、主要なマーケットとなっている。

九州地方は、例年九州在住の旅行者が多いが、「福岡」を除きさらに域内居住者率が高まった。「沖縄」も、九州・沖縄居住者が前年15.1%から28.6%と大幅に増加した。前年トップシェアの南関東からの旅行者は、全国の他地域からの割合が減少したこともあり、その比率はさらに高まって36.1%を占めた。

③旅行先と最も楽しみにしていたこと(表I-2-7)

旅行の楽しみの2トップは『温泉に入ること』『おいしいものを食べること』で、それぞれ約2割を占めた。直近5年間は『おいしいものを食べること』がトップだったが、前年から5.5ポイント増となった『温泉』と入れ替わった。その後には、『自然景観を見ること』『文化的な名所(史跡、社寺仏閣など)を見ること』が続き、これらはそれぞれ約1割であった。『目当ての宿泊施設に泊まること』は、5.7%と大きなシェアとはなっていないが、前年から3.3ポイント増となり順位を大きく伸ばした。その一方で、『芸術・音楽・スポーツなどの観劇・鑑賞・観戦』は2.3ポイント減となり、前年と比べて順位を大きく下げた。それ以外の項目については、割合に増減はあるものの、順位に大きな変動はなかった。

最も楽しみにしていたことについて都道府県別にみると、1つの目的のシェアが4割を超えたのは「栃木」「群馬」「大分」の『温泉に入ること』、「福井」「高知」の『おいしいものを食べること』であった。一方、「東京」「愛知」「岡山」「宮崎」「沖縄」などは特定の目的への集中が他道府県に比べてみられず、分散傾向にあった。

『温泉に入ること』は、鬼怒川・塩原温泉などを有する「栃木」、草津・伊香保温泉などを有する「群馬」、別府・由布院温泉などを有する「大分」で4割を占め、かつ、全体に比べて15ポイント以上高い。

『おいしいものを食べること』は、越前がにや丸焼き鯖に代表される「福井」、カツオのたたきや皿鉢料理に代表される「高知」で特徴的な楽しみであり、4割を占め、かつ、全体に比べ15ポイント以上高い。いずれの都道府県においても上位5位の目的に入っている。

『自然景観を見ること』は、「青森」で3割弱を占め、かつ、全体に比べ15ポイント以上高い。

『文化的な名所を見ること』は、「京都」「奈良」で3.5割を占め、かつ、全体に比べ15ポイント以上高い。近畿および中国地方でのシェアが高い。

『観光・文化施設を訪れること』は、東京ディズニーリゾートのある「千葉」で全体より15ポイント以上高い値となった。

『スポーツやアウトドア活動を楽しむこと』は「茨城」「山梨」、『目当ての宿泊施設に泊まること』は「神奈川」「山口」「沖縄」でのシェアが高い。

表 I -2-5 旅行先別のマーケットセグメント(同行者×ライフステージ)

(単位: %)

同行者 旅行先	家族旅行					夫婦・カップルでの旅行					友人や知人との旅行								ひとり旅			その他	サンプル数	
	子ども連れ		大人のみのみ	3世代		カップル	夫婦旅行 (子どもなし)	子育て中	子育て後		男性				女性					男性	女性			
	(小中高生を含まない)	乳幼児連れ 小中高生連れ									未婚 (子どもなし)	既婚 (子どもなし)	子育て中	子育て後	未婚 (子どもなし)	既婚 (子どもなし)	子育て中	子育て後						
全体	27.9	5.4	11.1	11.4	6.4	39.2	10.0	10.7	1.5	16.9	16.1	4.4	0.6	0.6	2.4	3.8	0.9	0.4	2.9	15.4	10.5	4.9	1.4	(6511)
前年	27.7	5.7	11.7	10.3	7.5	35.6	9.3	9.0	2.2	15.2	17.8	3.8	0.9	1.2	2.1	4.4	1.4	0.4	3.6	16.9	11.1	5.8	2.0	(9364)
北海道	28.2	5.8	11.0	11.3	4.7	41.0	8.4	10.8	2.1	19.8	14.1	3.4	0.0	0.8	2.0	4.9	0.5	0.0	2.5	15.8	11.5	4.3	0.9	(446)
青森県	22.1	7.8	9.0	5.3	9.5	42.7	7.1	11.3	1.0	23.2	17.4	2.6	0.0	3.2	2.6	3.0	1.4	0.0	4.7	17.0	12.6	4.4	0.9	(84)
岩手県	26.4	2.2	11.7	12.6	9.8	48.9	8.0	11.8	1.3	27.8	12.8	2.1	0.0	1.0	3.4	0.0	0.0	1.6	4.6	11.7	8.9	2.9	0.2	(136)
宮城県	30.3	3.0	7.4	19.9	3.5	39.4	8.4	10.0	0.6	20.4	11.9	4.1	0.0	0.6	0.9	4.9	0.0	0.7	0.8	16.6	14.2	2.4	1.8	(197)
秋田県	24.8	10.0	6.1	8.8	4.3	43.6	9.4	8.3	1.7	24.3	13.3	3.5	0.0	0.0	5.4	0.0	1.0	0.0	3.4	18.3	15.1	3.2	0.0	(104)
山形県	27.8	4.5	8.0	15.3	7.0	39.8	8.4	10.9	1.5	19.0	16.3	4.8	1.0	0.0	5.2	1.5	1.6	0.0	2.2	16.2	14.1	2.1	0.0	(114)
福島県	29.8	1.9	18.8	9.1	5.8	40.9	10.8	7.0	3.6	19.5	13.1	4.0	0.0	2.2	0.7	1.9	2.6	0.0	1.7	14.5	11.4	3.0	1.7	(155)
茨城県	35.2	14.1	7.3	13.8	8.1	36.8	7.2	11.3	2.6	15.7	12.2	6.4	0.0	0.0	0.9	4.4	0.0	0.0	0.5	15.8	10.6	5.2	0.0	(85)
栃木県	34.8	11.1	14.9	8.8	8.3	38.4	9.5	9.0	1.2	18.7	17.2	2.6	1.0	1.6	3.3	3.8	1.3	0.3	3.3	8.0	6.0	2.0	1.6	(231)
群馬県	23.2	4.8	8.9	9.5	4.4	45.2	10.5	14.0	2.5	18.2	17.3	5.6	0.0	2.6	0.9	4.5	0.8	0.0	2.9	13.7	10.6	3.0	0.6	(211)
埼玉県	24.7	4.7	15.2	4.9	8.0	38.2	17.4	10.4	2.6	7.8	13.6	6.1	1.3	1.1	1.1	2.3	0.0	1.7	0.0	21.5	16.9	4.6	1.9	(89)
千葉県	42.4	13.6	16.8	12.1	8.0	32.0	8.2	13.2	0.5	10.1	10.1	2.5	0.5	0.3	0.6	5.2	0.1	0.0	0.8	12.7	9.9	2.9	2.8	(283)
東京都	21.0	5.2	9.2	6.6	5.9	35.6	14.8	12.2	0.8	7.8	11.8	2.8	0.7	1.2	1.0	3.6	0.9	0.5	1.1	30.9	19.2	11.7	0.7	(438)
神奈川県	26.1	5.1	10.0	11.0	5.2	42.9	15.1	10.5	1.7	15.6	14.1	3.6	1.0	0.6	1.3	3.8	0.6	0.5	2.7	15.0	9.5	5.5	1.9	(346)
新潟県	25.1	5.6	10.0	9.6	3.0	43.4	13.1	8.2	0.6	21.6	18.0	2.8	0.4	0.7	5.0	3.2	2.5	0.0	3.3	12.4	8.9	3.5	1.1	(168)
富山県	23.3	0.0	15.5	7.8	12.7	44.5	12.4	6.6	0.0	25.6	16.1	4.0	1.2	0.0	4.1	3.7	0.0	0.0	3.2	14.9	11.2	3.7	1.2	(85)
石川県	27.6	2.8	12.0	12.9	7.9	40.1	12.2	7.1	2.1	18.8	19.1	6.8	1.2	0.0	1.6	5.4	1.0	0.0	3.1	10.3	8.0	2.3	2.9	(170)
福井県	34.9	4.3	13.2	17.3	6.6	33.2	8.4	4.5	1.3	18.9	18.5	8.9	1.1	0.4	2.8	0.0	0.0	0.0	5.2	13.3	9.2	4.1	0.0	(88)
山梨県	26.8	5.1	9.1	12.6	7.2	35.4	9.7	10.4	2.2	13.1	20.5	6.9	0.7	0.0	3.6	3.7	1.6	0.5	3.5	16.0	12.5	3.5	1.2	(157)
長野県	23.9	2.5	6.7	14.8	6.6	41.0	6.1	14.1	1.0	19.8	20.0	5.4	0.3	0.5	5.2	3.0	1.4	0.5	3.7	14.4	8.8	5.6	0.7	(341)
岐阜県	27.1	6.2	9.4	11.5	5.0	43.7	12.1	7.6	1.9	22.2	17.5	7.7	1.3	0.2	3.5	3.0	1.1	0.0	0.7	9.8	8.9	0.9	1.8	(158)
静岡県	28.2	5.7	11.4	11.1	7.0	42.7	8.5	11.7	1.9	20.6	16.7	5.2	2.2	0.4	3.1	1.4	0.7	1.7	2.1	11.2	7.0	4.2	1.1	(383)
愛知県	29.8	3.2	11.6	15.0	4.0	30.5	8.3	11.7	2.4	8.1	17.5	6.7	0.3	0.0	2.9	4.7	0.0	0.0	3.0	21.3	16.6	4.7	0.8	(180)
三重県	36.3	8.4	13.6	14.3	7.7	33.4	10.7	11.7	1.6	9.4	14.8	3.7	0.6	0.8	3.2	4.6	0.0	0.6	1.3	11.7	8.3	3.4	3.8	(184)
滋賀県	22.8	6.8	6.8	9.3	11.5	39.7	10.9	11.1	1.2	16.5	13.6	1.2	0.0	0.4	1.0	5.1	3.1	0.0	2.9	22.2	16.6	5.6	1.7	(100)
京都府	19.4	3.3	5.4	10.7	3.8	37.6	9.9	11.3	2.8	13.6	18.9	6.5	1.2	0.2	0.7	4.7	0.5	0.6	4.7	22.1	14.0	8.0	2.0	(315)
大阪府	19.7	1.1	7.0	11.6	5.7	25.3	9.6	8.8	1.5	5.5	21.8	5.7	1.7	0.8	1.2	7.3	1.2	0.6	3.1	33.0	22.1	10.8	0.3	(290)
兵庫県	35.3	6.9	15.5	12.9	8.7	32.6	9.3	8.8	0.8	13.6	13.8	5.5	1.2	0.4	0.3	2.5	1.0	0.4	2.6	16.4	9.7	6.7	1.9	(288)
奈良県	23.9	2.8	6.0	15.2	4.1	40.9	7.4	8.8	0.5	24.3	16.1	6.8	0.0	0.0	2.3	1.4	0.0	0.9	4.7	17.9	12.5	5.4	1.2	(83)
和歌山県	31.7	8.0	13.8	10.0	12.8	38.6	6.6	5.2	2.1	24.7	17.8	6.0	0.0	0.3	0.8	5.1	0.8	0.0	4.8	11.8	6.3	5.5	0.0	(138)
鳥取県	19.7	0.0	3.6	16.1	4.7	47.4	3.6	10.0	0.0	33.8	21.0	9.8	2.6	0.0	2.6	4.2	0.0	0.0	1.8	10.8	7.6	3.2	1.1	(67)
島根県	21.5	3.1	6.7	11.7	8.5	40.1	3.5	17.0	0.0	19.5	19.3	11.4	0.0	0.0	3.7	1.5	0.0	0.0	2.6	13.5	9.5	4.0	5.5	(65)
岡山県	22.2	4.1	7.5	10.5	7.3	39.2	4.7	8.1	0.7	25.7	15.9	4.6	0.0	0.9	1.6	4.4	1.0	0.0	3.4	16.6	14.0	2.6	6.1	(108)
広島県	29.7	5.6	8.4	15.7	7.3	28.1	4.1	11.5	1.2	11.3	12.9	5.0	0.0	0.0	2.0	2.8	0.0	0.0	3.2	27.3	18.8	8.6	1.9	(122)
山口県	21.8	6.3	3.7	11.8	4.6	45.9	8.5	12.1	2.4	22.9	22.4	8.9	0.3	0.0	2.2	3.0	0.0	1.3	6.7	9.9	8.2	1.7	0.0	(91)
徳島県	27.4	4.1	12.7	10.6	6.0	42.2	11.2	12.1	3.2	15.6	14.1	1.8	0.0	0.0	1.8	5.5	0.0	0.0	5.0	13.2	11.3	1.9	3.1	(55)
香川県	20.2	7.3	9.8	3.1	8.1	41.5	10.2	9.0	0.0	22.3	22.2	4.8	1.1	0.3	1.8	5.9	0.0	0.0	8.4	15.0	12.8	2.3	1.1	(97)
愛媛県	23.8	3.1	8.4	12.3	9.2	35.2	7.5	9.8	0.0	17.9	30.2	8.6	0.0	0.6	3.1	5.2	0.0	1.7	11.1	10.8	9.6	1.2	0.0	(85)
高知県	19.7	5.2	11.8	2.7	5.5	32.6	11.4	4.6	2.7	13.9	33.3	9.4	3.4	0.0	7.8	3.3	4.8	0.0	4.5	11.8	10.2	1.6	2.7	(64)
福岡県	17.4	3.9	5.1	8.4	4.3	37.7	12.4	9.8	2.2	13.4	19.8	8.8	0.0	0.5	3.8	2.3	1.1	0.0	3.4	25.0	16.5	8.5	0.0	(219)
佐賀県	21.9	0.0	10.7	11.3	2.8	41.0	15.5	8.9	0.0	16.7	14.8	6.3	0.0	1.0	0.0	2.6	3.0	0.0	1.9	19.7	16.2	3.5	2.6	(79)
長崎県	22.8	1.7	8.6	12.5	4.4	48.0	8.7	18.9	2.4	18.0	16.2	4.5	0.0	1.8	1.6	5.4	0.0	0.0	2.9	12.2	8.4	3.9	0.7	(132)
熊本県	23.2	7.8	9.7	5.8	6.8	50.4	15.0	10.5	2.0	23.0	14.4	3.9	0.0	0.0	0.9	7.0	0.2	0.0	2.4	11.1	8.3	2.8	0.9	(138)
大分県	31.4	3.6	14.8	13.1	10.4	37.1	11.4	9.1	2.8	13.8	15.8	5.5	0.0	0.0	5.1	1.8	0.9	0.4	2.1	10.8	8.0	2.8	4.8	(175)
宮崎県	18.0	0.0	9.1	8.9	2.6	51.0	18.6	8.7	2.0	21.7	15.9	5.5	1.0	0.4	4.8	1.2	0.0	0.0	3.1	13.9	9.2	4.7	1.2	(100)
鹿児島県	22.7	5.3	9.8	7.6	7.1	42.3	8.3	8.8	1.4	23.7	17.4	7.4	0.7	0.0	1.5	2.1	2.1	0.0	3.7	17.6	14.1	3.5	0.0	(146)
沖縄県	19.8	3.8	11.6	4.4	3.0	40.5	12.8	12.0	3.2	12.6	18.0	4.5	0.2	1.4	2.5	5.9	1.0	1.1	1.4	20.6	15.7	5.0	1.0	(249)

(注) 1回の旅行につき、複数の旅行先(都道府県)を選択したデータを含む。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

※ 3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

表 I -2-6 旅行先(都道府県)別の旅行者居住地

(単位: %)

居住地 旅行先	北海道	北東北	南東北	北関東	南関東	甲信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	サンプル 数
		青森、 岩手、 秋田	宮城、 山形、 福島	茨城、 群馬、 栃木	埼玉、 千葉、 東京、 神奈川	新潟、 山梨、 長野	富山、 石川、 福井	岐阜、 静岡、 愛知、 三重	滋賀、 京都、 大阪、 兵庫、 奈良、 和歌山	鳥取、 島根、 岡山、 広島、 山口	徳島、 香川、 愛媛、 高知	福岡、 佐賀、 長崎、 熊本、 大分、 宮崎、 鹿児島、 沖縄	
全体	4.1	3.0	4.0	5.0	30.5	3.7	2.7	11.6	16.6	4.8	2.5	11.4	(6511)
前年	4.2	3.0	4.6	4.9	30.1	4.1	2.4	11.6	16.3	4.9	2.8	11.1	(9364)
北海道	48.4	0.8	2.2	2.2	22.8	1.5	0.7	4.7	7.8	1.6	0.9	6.4	(446)
青森県	0.0	34.7	10.2	2.8	23.1	3.3	0.0	6.1	12.9	0.0	3.3	3.5	(84)
岩手県	0.6	48.3	10.9	5.4	17.2	3.2	0.0	3.9	6.3	0.8	0.8	2.8	(136)
宮城県	1.8	14.3	36.3	6.3	24.9	4.6	0.3	3.9	4.3	0.5	0.0	2.8	(197)
秋田県	1.9	39.4	11.2	7.0	19.5	3.9	0.0	7.8	4.9	1.7	0.0	2.6	(104)
山形県	1.2	4.7	38.5	5.6	27.4	5.8	1.0	4.9	6.7	0.9	0.0	3.3	(114)
福島県	0.0	3.5	27.2	15.4	35.4	7.0	0.7	4.6	3.5	0.7	0.0	2.2	(155)
茨城県	0.6	6.2	10.0	25.3	45.0	0.0	0.0	4.1	7.6	1.2	0.0	0.0	(85)
栃木県	0.3	1.5	5.4	27.9	55.2	2.8	0.0	3.7	2.7	0.4	0.0	0.0	(231)
群馬県	0.5	0.4	4.1	23.5	51.2	7.8	0.0	5.3	7.2	0.0	0.0	0.0	(211)
埼玉県	0.0	4.4	6.2	4.7	55.4	8.3	0.3	4.7	8.2	0.0	0.0	7.9	(89)
千葉県	1.4	1.4	2.1	9.1	60.6	1.2	0.4	7.0	8.1	1.0	1.2	6.3	(283)
東京都	3.5	5.2	5.2	4.8	31.2	5.2	2.8	10.4	14.8	3.4	2.0	11.6	(438)
神奈川県	1.0	2.5	2.0	4.1	68.6	2.9	0.3	9.6	4.9	0.9	0.5	2.6	(346)
新潟県	0.6	1.9	5.3	7.3	35.2	35.4	2.9	7.6	2.6	0.7	0.0	0.4	(168)
富山県	0.0	1.3	0.0	0.0	33.6	7.9	26.2	10.1	13.2	1.8	2.0	3.9	(85)
石川県	0.0	1.3	1.2	5.0	21.3	4.8	25.9	9.4	26.7	0.9	0.6	2.9	(170)
福井県	1.2	1.2	0.0	2.3	12.0	3.3	18.6	16.4	40.9	0.7	1.3	1.9	(88)
山梨県	0.0	0.5	0.7	4.1	64.5	4.1	0.2	17.0	6.4	1.4	1.1	0.0	(157)
長野県	1.1	0.0	0.0	6.3	40.0	16.3	4.5	19.9	9.1	0.8	1.0	0.9	(341)
岐阜県	0.0	0.7	1.8	2.0	14.7	2.8	2.9	57.8	11.5	1.0	2.8	2.0	(158)
静岡県	0.5	1.0	0.1	2.7	53.5	4.5	1.1	28.5	4.8	1.0	1.3	0.9	(383)
愛知県	0.6	0.6	0.8	5.0	22.0	2.2	3.1	37.1	17.7	1.2	3.7	6.1	(180)
三重県	0.0	0.0	0.0	4.9	18.8	0.9	1.5	40.7	31.4	0.7	0.1	1.0	(184)
滋賀県	1.2	1.1	0.0	2.1	16.0	2.5	2.7	16.9	50.2	3.1	3.2	1.1	(100)
京都府	2.7	0.5	0.6	2.5	29.2	2.5	3.8	16.4	28.5	4.6	2.8	5.9	(315)
大阪府	1.4	0.9	0.4	2.3	28.8	0.9	4.7	9.8	25.4	8.8	4.0	12.6	(290)
兵庫県	1.1	0.4	0.3	1.0	9.6	2.0	1.4	7.7	59.1	7.1	4.6	5.7	(288)
奈良県	2.8	0.0	2.0	1.7	19.6	2.7	3.5	19.0	34.5	4.9	1.5	7.9	(83)
和歌山県	0.0	0.9	0.0	0.0	12.4	1.1	0.7	7.2	71.3	1.8	3.9	0.7	(138)
鳥取県	0.0	0.0	1.5	3.0	9.0	0.0	0.0	4.6	33.6	35.3	12.6	0.4	(67)
島根県	0.0	0.0	1.5	4.5	15.1	0.0	3.7	4.1	20.9	39.7	10.0	0.4	(65)
岡山県	0.4	0.0	0.9	2.1	13.0	1.3	2.6	8.3	35.1	23.2	8.1	5.1	(108)
広島県	0.0	0.0	0.0	4.2	15.7	1.0	2.0	5.0	18.4	41.2	8.5	4.0	(122)
山口県	0.0	0.0	0.0	3.3	8.6	0.0	1.7	4.3	13.6	41.1	7.2	20.2	(91)
徳島県	0.9	0.0	0.9	0.0	17.3	0.0	0.0	19.9	41.9	4.4	7.5	7.3	(55)
香川県	0.0	0.0	0.0	0.4	18.0	1.5	0.0	13.1	30.1	9.2	21.8	5.9	(97)
愛媛県	0.0	0.0	0.0	2.7	14.6	1.4	0.0	14.3	16.5	12.1	28.7	9.8	(85)
高知県	1.6	0.0	0.0	0.6	11.3	0.0	1.5	7.8	30.5	9.4	25.0	12.3	(64)
福岡県	0.9	0.0	0.8	0.5	24.4	0.5	1.3	4.1	16.2	12.9	1.0	37.4	(219)
佐賀県	0.0	0.0	0.0	1.0	16.8	0.0	2.2	3.5	8.5	4.0	1.3	62.9	(79)
長崎県	0.4	0.0	0.0	0.0	12.7	1.0	1.9	6.7	10.0	3.3	0.7	63.2	(132)
熊本県	0.7	0.0	0.0	1.4	13.1	0.0	2.1	0.5	6.1	6.0	2.3	67.7	(138)
大分県	0.6	0.0	0.0	2.4	10.3	0.0	1.6	1.9	7.1	6.3	3.8	66.1	(175)
宮崎県	0.0	0.0	0.0	0.5	14.9	0.4	3.9	5.3	14.4	2.1	3.2	55.3	(100)
鹿児島県	0.7	0.0	0.3	2.7	17.7	0.0	1.2	6.1	16.9	7.6	0.8	46.0	(146)
沖縄県	2.7	0.2	1.5	4.3	36.1	0.8	0.7	6.9	13.5	3.8	1.0	28.6	(249)

(注) 1回の旅行につき、複数の旅行先(都道府県)を選択したデータを含む。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値

■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値

■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

表I-2-7 旅行先(都道府県)別の最も楽しみにしていたこと

(単位：%)

楽しみ 旅行先	温泉に入ること	おいしいものを 食べること	自然景観を見ること	文化的な名所(史跡、寺 社仏閣など)を見ること	観光・文化施設(水族館 や美術館、テーマパーク など)を訪れること	スポーツやアウトドア 活動を楽しむこと	目当ての宿泊施設に 泊まること	帰省・冠婚葬祭・ 親族や知人訪問	自然の豊かさを 体験すること	街や都市を訪れること	芸術・音楽・スポーツ などの観劇・鑑賞・観戦	買い物をすること	地域の祭りやイベント	地域の文化を 体験すること	その他	サンプル数
全体	20.9	20.8	11.1	8.2	6.7	6.0	5.7	4.3	3.7	3.6	2.6	2.5	0.9	0.4	2.4	(6511)
前年	15.4	18.7	12.2	11.7	9.3	6.2	2.5	4.0	3.2	4.0	5.0	2.9	1.9	1.0	2.1	(9364)
北海道	24.6	22.2	12.0	4.3	4.5	6.0	5.7	5.1	4.0	3.7	1.1	2.5	2.1	0.0	2.2	(399)
青森県	18.5	13.0	27.9	5.3	6.0	4.0	10.2	0.5	4.2	0.0	2.5	0.8	0.0	0.0	7.0	(46)
岩手県	36.5	24.5	9.7	2.4	4.8	8.9	7.1	2.7	0.0	0.3	1.5	1.6	0.0	0.0	0.0	(80)
宮城県	26.4	26.3	15.7	5.8	6.3	0.8	0.0	2.2	3.8	2.9	1.2	5.1	0.0	2.3	1.3	(131)
秋田県	31.3	22.2	13.8	6.9	5.0	5.2	4.0	0.0	7.6	1.2	0.0	0.7	0.0	0.0	2.1	(52)
山形県	31.7	21.3	14.0	1.6	6.1	12.5	1.7	3.1	1.7	0.7	0.0	1.1	0.0	0.0	4.3	(68)
福島県	31.8	17.4	8.7	4.5	7.5	5.7	8.0	6.2	4.5	0.5	1.9	0.0	0.0	0.5	3.0	(103)
茨城県	13.5	22.7	12.2	4.5	13.0	17.1	0.5	0.0	1.6	3.2	1.6	2.2	2.5	0.0	5.3	(47)
栃木県	43.5	11.4	11.8	6.8	2.3	8.9	5.7	1.5	4.3	1.5	0.8	0.5	0.4	0.0	0.6	(181)
群馬県	47.2	6.6	6.2	3.0	3.6	13.0	3.3	2.1	5.6	5.1	1.7	1.0	0.0	0.0	1.5	(165)
埼玉県	9.4	20.2	13.7	14.2	2.0	5.4	3.0	7.7	13.0	7.2	3.6	0.6	0.0	0.0	0.0	(59)
千葉県	11.6	21.4	12.5	1.2	31.2	6.3	6.2	1.7	2.5	0.0	1.6	1.9	0.0	0.2	1.8	(205)
東京都	4.5	18.7	2.5	5.6	10.9	0.2	9.3	10.1	1.0	7.4	14.4	7.9	1.9	1.7	3.9	(310)
神奈川県	30.7	18.4	8.9	4.3	3.6	3.1	15.4	1.4	2.8	4.0	1.8	1.8	0.4	0.0	3.4	(247)
新潟県	26.3	20.5	16.6	3.8	4.2	13.7	4.8	3.2	1.9	0.3	0.8	1.0	0.0	0.0	2.9	(123)
富山県	20.3	33.6	8.4	14.3	1.9	2.0	6.5	1.4	6.5	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	(53)
石川県	28.1	32.8	8.2	7.9	2.0	3.8	6.7	0.0	0.0	4.0	0.8	2.8	0.4	0.6	1.8	(121)
福井県	14.4	47.6	14.2	2.6	6.5	4.6	5.3	3.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(55)
山梨県	21.4	16.0	13.8	1.0	3.7	20.0	6.0	3.2	8.6	1.0	0.0	2.4	0.0	0.0	3.0	(104)
長野県	24.1	8.4	18.7	6.0	0.4	15.4	5.2	3.5	9.4	0.7	0.0	5.3	0.0	0.0	2.9	(263)
岐阜県	26.3	26.4	17.3	8.2	2.6	5.0	1.6	3.3	2.6	3.5	0.0	2.5	0.0	0.0	0.7	(109)
静岡県	34.5	23.2	13.1	1.9	3.8	7.6	5.6	1.5	2.9	1.6	1.0	0.4	1.1	0.0	1.8	(307)
愛知県	9.1	25.3	4.7	7.4	7.3	2.4	9.1	7.4	1.4	6.5	7.9	8.1	1.7	0.0	1.8	(121)
三重県	20.6	27.8	4.9	13.6	9.2	5.4	5.4	1.8	3.6	3.1	0.0	1.0	1.0	0.0	2.5	(131)
滋賀県	19.1	20.9	11.5	14.7	3.0	6.1	6.7	4.9	0.4	2.0	1.7	4.0	3.0	0.0	2.0	(58)
京都府	3.3	22.4	10.8	34.9	4.2	0.4	4.3	0.9	1.9	8.4	2.9	2.3	0.5	1.2	1.6	(200)
大阪府	4.0	28.5	2.2	5.5	13.9	3.2	4.3	6.9	0.1	7.2	8.6	5.8	2.8	0.6	6.5	(176)
兵庫県	23.0	27.0	5.0	4.8	3.4	6.9	5.6	5.4	3.7	6.2	2.4	1.6	0.4	0.8	3.8	(211)
奈良県	11.5	10.7	5.1	35.7	5.2	11.1	10.1	7.1	0.6	0.0	0.0	0.0	1.7	1.1	0.0	(44)
和歌山県	27.2	22.7	9.2	6.5	13.9	3.6	5.0	5.4	3.7	1.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.7	(106)
鳥取県	33.7	9.5	14.8	18.4	6.5	0.0	0.7	9.0	0.0	0.0	0.0	1.1	3.2	0.0	3.3	(36)
島根県	21.8	16.6	0.0	21.5	10.4	0.0	6.5	6.9	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	(28)
岡山県	14.0	17.7	4.8	15.2	10.8	5.9	1.5	10.0	6.3	6.7	0.0	3.5	1.5	0.0	2.1	(65)
広島県	6.1	22.2	16.9	14.3	1.9	2.3	4.8	11.9	4.0	4.2	6.3	0.3	0.0	0.0	4.8	(83)
山口県	21.0	25.1	18.4	9.9	3.1	0.0	12.1	3.4	0.0	0.0	0.0	3.5	0.4	0.4	2.5	(56)
徳島県	11.1	21.7	7.9	13.2	11.7	6.7	6.5	10.9	7.9	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(22)
香川県	13.2	28.3	14.0	8.6	9.4	2.3	3.4	8.8	0.0	5.9	0.0	4.1	0.0	0.0	2.0	(51)
愛媛県	33.1	15.2	6.6	2.8	11.5	2.8	0.9	4.7	4.8	3.0	4.1	4.2	0.0	3.4	2.8	(41)
高知県	0.0	40.3	20.0	5.1	10.2	4.8	0.0	5.0	8.6	3.4	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	(40)
福岡県	9.8	28.5	4.5	8.8	3.6	1.1	6.0	10.9	1.0	9.6	6.5	6.4	1.3	0.5	1.5	(139)
佐賀県	37.7	25.1	8.5	4.7	0.0	0.0	4.1	4.6	1.0	3.1	2.7	3.1	0.0	0.0	5.3	(38)
長崎県	24.3	15.7	6.8	10.4	9.8	7.5	10.6	2.9	0.0	2.3	1.2	2.7	3.6	0.0	2.0	(96)
熊本県	32.4	29.0	14.4	2.5	1.8	6.1	8.0	1.5	0.0	1.2	0.0	1.6	0.0	0.0	1.5	(85)
大分県	47.6	12.3	7.1	3.0	5.0	9.9	4.5	4.5	0.8	0.0	2.6	0.2	0.0	1.0	1.5	(118)
宮崎県	14.9	21.5	11.5	8.6	2.2	10.7	2.9	2.4	5.3	3.6	7.3	3.2	0.0	0.0	5.8	(54)
鹿児島県	29.6	20.1	7.3	3.5	3.6	8.6	7.1	3.3	7.7	1.1	1.5	0.4	3.7	1.4	1.1	(93)
沖縄県	0.8	16.8	22.2	4.5	6.8	9.7	10.9	6.0	8.9	3.4	2.9	2.1	1.1	1.1	2.6	(214)

(注)旅行先別については、1回の旅行につき、単一の旅行先(都道府県)を選択したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

■全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■全体の比率より5ポイント以上大きい値

④旅行先での交通手段(表I-2-8)

旅行先での交通手段は、コロナ禍の影響を大きく受け、『列車』をはじめとした公共交通機関の利用率が大幅に減少、『自家用車』の利用率が約10ポイント高まった。『交通機関は利用しなかった』は5ポイント高まり、1割以上を占めた。

『自家用車』は、特に、「秋田」「茨城」「栃木」「群馬」「山梨」「山口」では利用率が6割を超え、全体よりも15ポイント以上高い。

『列車』についてみると、公共交通機関が発達している「東京」「大阪」では約6割が利用しており、両都府での『自家用車』利用率は2割程度にとどまる。その他、大阪に隣接する「京都」「奈良」に加え「福岡」も、『列車』利用率が全体よりも15ポイント以上高く、かつ、列車利用率が自家用車利用率を上回る。「愛知」の『列車』利用率は全体より15ポイント以上高いものの、『自家用車』利用率のほうが高かった。

『路線バス』については、特に「京都」での利用率が高く、全体よりも15ポイント以上高い。「鳥取」「福岡」も、全体を10ポイント以上上回る高い利用率であった。その他、「石川」「大阪」「奈良」「沖縄」においても、全体を5ポイント以上上回った。

『レンタカー』利用率は、北海道や四国、九州・沖縄で高い比率となった。「沖縄」では約5割が『レンタカー』を利用したが、前年に比べて約10ポイント減となった。

『タクシー・ハイヤー』は、「青森」「東京」「京都」「奈良」「沖縄」において、多く利用された。

⑤旅行先と宿泊施設(表I-2-9)

最も多い宿泊施設は5.5割を占める『ホテル』であり、以下、『旅館』が3割強、『実家・親戚・知人宅』『民宿・ペンション・ロッジ』が0.5割で続く。前年と比べて『ホテル』利用率が減少、内訳をみると『ビジネスホテル』と『シティホテル』が減少しており、『リゾートホテル』の利用率が最も高くなった。その一方で、『旅館』、特に『旅館(比較的規模小)』の利用率が増加した。

都道府県別にみると、31都道府県で『ホテル』の利用率が最も高くなっており、特に、「東京」「京都」「大阪」は7割を超え、全体と比べて15ポイント以上高い利用率となった。いずれも『シティホテル』『ビジネスホテル』利用率がそれぞれ3～4割を占める。『リゾートホテル』については「千葉」「和歌山」「長崎」「沖縄」、『シティホテル』については「福岡」の利用率の高さも顕著であった。

一方、東北地方の「秋田」「山形」、中国地方の「島根」「山口」の4県では『旅館』の利用率が5割を超え、『旅館』利用率が『ホテル』利用率を上回った。

『実家・親戚・知人宅』は、「山形」「埼玉」「愛知」「大阪」「広島」「徳島」「愛媛」「宮崎」における利用率が全体よりも5ポイント以上上回った。

『民宿・ペンション・ロッジ』は、「福岡」「熊本」で利用率1割となり、全体平均より5ポイント以上高い。

個人所有の宿泊施設である『別荘・リゾートマンション・会員制の宿泊施設』は、「山梨」「島根」での利用率が1.5割を占め、全体平均より10ポイント以上高い。

『キャンプ・オートキャンプ』は、「埼玉」「山梨」での利用率が1割弱となり、全体平均より5ポイント以上高くなった。

⑥旅行先と宿泊数(表I-2-10)

宿泊数については、近隣旅行の増加とも関連して前年に比べて『1泊』率が11.3ポイント増加し、62.0%を占めた。『1泊』と『2泊』をあわせると全体の84.9%を占め、宿泊数の短縮化が進んだ。

都道府県別にみても、「沖縄」を除く全ての都道府県において『1泊』の割合が最も高い。1泊率が7割を超えるのは27県(前年16県)で、特に、「福井」の1泊率は9割を超えた。

一方、「北海道」「沖縄」は他の都道府県に比べて宿泊数が長くなっており、3泊以上の割合がそれぞれ3割、4.5割を占める(全体の3泊以上の割合は15.1%)。平均宿泊数はそれぞれ2.11泊、2.49泊であった。なお、「北海道」は他都道府県に比べて宿泊数は長いものの、2020年は道内居住者の割合が48.4%と半数弱を占めたこともあり、1泊率が47.6%と、前年27.1%から大幅に増加した。

⑦旅行先と現地で楽しんだ活動(表I-2-11)

全体でみると、最も楽しみにしていたことと同様に『温泉』を楽しんだ旅行者が最も多く、活動実施率は4.5割を占め、前年から7.3ポイント増加した。全体として多い活動は、以下、『自然や景勝地の訪問』、『現地グルメ・名物料理』、『まち並み散策・まち歩き』、『歴史・文化的な名所の訪問』、『ショッピング・買い物』と続き、これらの活動実施率は2割を超えた。前年から『温泉』と『自然や景勝地の訪問』の順位が入れ替わったものの、それ以外の順位は変わらなかった。ただし、これらの活動の実施率は『温泉』及び『自然や景勝地の訪問』以外は前年マイナスとなった。近隣旅行の増加、宿泊日数の短縮化の影響などもあり、1回の旅行あたりの平均活動数は減少した。

『温泉』は前述の通り前年より7.3ポイント増、最多の活動となったのは31道県と、前年22県から大幅に増加した。「岩手」「栃木」「群馬」「静岡」「山口」「佐賀」「熊本」「大分」では実施率が6割を超え、かつ、全体と比べて15ポイント以上高い。

『自然や景勝地の訪問』は前年より0.1ポイント増、最多の活動となったのは「青森」「茨城」「埼玉」「徳島」「沖縄」の5県(前年12道県)。トップになる県はそれほど多くはないが、いずれの都道府県においても人気の活動となっている。「長野」「山口」「徳島」「鹿児島」「沖縄」では実施率が5割を超え、かつ、全体と比べて10ポイント以上高い。

『現地グルメ・名物料理』は前年より1.2ポイント減となり、最多の活動となったのは、「東京」「富山」「愛知」「大阪」「広島」「高知」「福岡」「宮崎」の8都府県であった(前年6府県)。「北海道」「沖縄」でも4割強と高い実施率だが、「北海道」は『温泉』、『沖縄』は『自然や景勝地の訪問』に次いで多い活動であった。

『まち並み散策・まち歩き』は前年より6.2ポイント減となり、最多の活動となった都道府県はなかった(前年1県)。全体との比較でみると、飛騨高山や郡上八幡などに代表される「岐阜」、祇園や三年坂などのある「京都」、内子、大洲などに代表される「愛媛」で特に特徴的な活動であった。

『歴史・文化的な名所の訪問』は前年より5.7ポイント減となり、この活動が最多の活動となった地域は、世界文化遺産にも登録されている古都「京都」「奈良」の2府県であり(前年4府

表 I -2-8 旅行先(都道府県)別の旅行先での交通手段(複数回答)

(単位: %)

交通手段 旅行先	自家用車	列車	路線バス	レンタカー	タクシー・ ハイヤー	貸切バス・ 定期観光バス	飛行機	観光客向けの 巡回バスなど	船（フェリー、 観光船、屋形船 など）	レンタサイクル	その他	交通機関は 利用しなかった	サンプル数
全体	46.5	21.1	11.1	10.9	5.8	4.4	4.2	2.9	2.3	1.1	1.3	13.2	(6511)
前年	37.5	29.7	14.1	13.6	8.5	7.3	8.1	3.9	2.9	1.4	1.1	7.2	(9364)
北海道	35.8	24.5	11.0	20.6	10.2	8.5	12.7	3.7	3.3	0.8	1.4	12.8	(446)
青森県	40.7	25.9	15.4	16.5	13.5	11.6	12.2	3.5	3.3	0.0	1.4	10.4	(84)
岩手県	55.9	19.7	12.1	6.3	2.8	7.1	8.6	3.0	1.3	0.2	1.4	14.0	(136)
宮城県	50.4	25.4	10.8	7.4	4.1	5.0	2.8	7.7	3.2	0.6	0.7	13.1	(197)
秋田県	68.3	16.7	8.2	9.5	1.9	13.9	4.7	2.9	0.4	0.0	0.4	4.6	(104)
山形県	51.4	13.5	9.7	10.4	2.3	8.2	3.2	2.8	0.3	0.0	1.0	17.0	(114)
福島県	60.6	11.2	6.1	12.2	3.2	7.3	2.6	1.9	1.0	1.4	3.6	12.6	(155)
茨城県	61.5	13.4	10.7	10.4	4.8	9.6	6.5	2.3	1.2	2.0	0.0	6.0	(85)
栃木県	65.5	9.1	5.1	6.0	2.7	5.7	1.5	1.8	0.8	0.5	0.0	14.0	(231)
群馬県	62.7	10.8	11.9	5.7	3.1	4.4	3.1	4.8	0.4	1.4	0.0	11.0	(211)
埼玉県	34.0	28.6	4.9	11.3	5.6	4.1	9.6	7.8	2.8	2.8	3.0	14.3	(89)
千葉県	47.2	28.4	11.1	5.7	3.7	3.9	3.2	5.5	0.8	1.7	1.3	10.4	(283)
東京都	18.0	59.1	13.8	6.8	12.4	5.1	7.4	2.4	1.7	1.5	1.9	9.8	(438)
神奈川県	40.1	29.6	14.3	4.8	5.8	3.4	3.2	3.9	4.6	2.1	1.3	15.0	(346)
新潟県	56.0	13.1	4.5	7.3	2.0	5.1	0.8	1.7	1.4	0.1	1.8	16.7	(168)
富山県	47.0	29.1	7.1	10.2	2.4	8.0	1.7	4.6	2.8	2.6	0.5	8.4	(85)
石川県	39.5	17.1	19.1	16.7	5.7	4.9	1.6	7.7	1.0	1.4	0.0	17.2	(170)
福井県	56.2	9.4	10.0	12.0	6.0	5.5	1.1	6.4	0.0	1.9	1.6	11.5	(88)
山梨県	61.8	10.5	7.8	12.1	5.0	3.0	1.0	0.8	0.7	3.0	0.5	13.0	(157)
長野県	58.7	10.3	7.5	5.6	4.0	4.5	2.5	1.6	0.4	1.1	2.5	16.9	(341)
岐阜県	59.2	10.1	7.8	13.0	2.8	4.2	2.6	2.5	0.5	2.1	0.5	12.2	(158)
静岡県	53.0	13.0	9.1	8.8	6.2	1.6	0.9	4.4	1.9	0.5	0.7	16.3	(383)
愛知県	37.6	36.8	11.7	11.5	7.6	4.5	3.3	4.7	4.0	3.0	1.2	8.1	(180)
三重県	55.7	14.4	6.8	9.1	3.0	7.0	0.0	4.0	2.4	0.6	3.3	10.8	(184)
滋賀県	43.9	24.3	10.4	11.1	4.7	7.1	1.2	4.2	0.7	0.5	1.1	13.9	(100)
京都府	30.8	47.4	36.5	8.4	12.4	5.5	4.4	4.5	1.5	2.2	1.0	4.5	(315)
大阪府	19.9	61.2	20.6	10.1	9.1	4.3	9.6	4.0	1.5	2.0	0.8	10.2	(290)
兵庫県	48.4	25.4	11.9	10.4	6.0	4.2	5.5	3.3	0.3	1.4	1.6	13.7	(288)
奈良県	27.5	39.3	20.1	14.8	12.2	12.3	2.7	8.4	0.0	8.7	0.5	7.0	(83)
和歌山県	56.1	12.0	10.5	7.2	5.3	12.0	2.6	2.5	0.5	1.8	1.5	10.8	(138)
鳥取県	54.3	22.8	24.4	9.7	7.7	8.8	1.5	5.7	1.5	0.0	0.0	4.9	(67)
島根県	56.0	22.5	13.6	14.7	6.9	7.2	7.4	7.3	5.7	0.0	0.0	6.8	(65)
岡山県	59.4	19.5	4.7	13.9	3.3	7.5	4.5	0.0	5.5	2.8	0.7	6.5	(108)
広島県	45.9	22.5	16.0	12.1	7.8	4.3	4.2	1.6	11.3	2.0	2.0	15.5	(122)
山口県	64.4	15.0	10.1	15.1	3.2	11.1	4.4	3.3	6.7	0.0	1.3	1.1	(91)
徳島県	37.5	8.4	9.5	20.3	4.9	16.0	4.7	1.8	6.3	0.0	0.7	15.5	(55)
香川県	40.0	9.1	6.6	23.9	1.4	11.2	6.6	2.1	13.5	1.4	1.6	15.1	(97)
愛媛県	50.0	16.3	7.5	22.3	3.7	8.8	4.3	2.3	7.7	3.6	4.3	3.9	(85)
高知県	55.4	12.1	3.2	23.2	1.5	8.7	3.4	3.2	7.1	0.0	0.0	10.9	(64)
福岡県	31.8	36.7	23.8	20.5	7.1	7.3	11.5	3.4	4.3	2.2	1.1	5.2	(219)
佐賀県	50.1	16.7	15.7	20.2	4.8	8.8	4.0	1.3	3.9	2.8	0.0	11.2	(79)
長崎県	44.2	14.7	12.5	14.9	5.1	12.7	3.2	2.3	9.4	1.3	0.6	15.6	(132)
熊本県	45.5	13.3	13.1	20.7	5.6	8.6	2.3	2.0	2.2	1.3	0.7	16.1	(138)
大分県	59.7	8.2	8.4	14.1	3.6	5.6	4.8	0.6	2.0	1.8	0.0	12.9	(175)
宮崎県	42.9	13.8	11.6	29.8	2.8	8.1	3.4	0.8	3.3	3.8	0.0	7.8	(100)
鹿児島県	42.6	19.2	11.4	23.1	6.6	11.3	10.6	3.9	6.7	2.1	1.5	6.4	(146)
沖縄県	16.1	17.7	16.8	51.5	13.1	5.1	24.1	2.4	7.6	1.3	2.4	1.9	(249)

(注) 1回の旅行につき、複数の旅行先(都道府県)を選択したデータを含む。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値

■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値

■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

表 I -2-9 旅行先(都道府県)別の宿泊施設(複数回答)

(単位: %)

宿泊施設 旅行先	ホテル			旅館			実家・親戚・知人宅	民宿・ペンション・ロッジ	リゾートマンション・ 会員制の宿泊施設	別荘・ リゾートマンション	キャンプ・ オートキャンプ	公共の宿	その他	サンプル数
	リゾートホテル	ビジネスホテル	シティホテル	旅館(比較的大)	旅館(比較的小)	旅館(比較的小)								
全体	56.8	23.3	20.6	15.4	31.7	18.3	14.2	5.2	4.6	2.8	1.9	1.6	1.9	(6511)
前年	62.2	22.9	24.3	19.4	27.0	16.9	10.8	7.4	4.2	2.5	1.7	1.8	1.8	(9364)
北海道	63.4	28.5	18.3	20.2	33.4	20.4	13.5	5.8	3.6	0.7	1.7	0.7	2.4	(399)
青森県	53.7	23.1	30.8	6.4	41.3	27.7	16.1	5.1	7.1	0.0	3.0	0.0	0.0	(46)
岩手県	43.4	25.7	11.2	7.7	49.5	33.1	16.4	2.1	2.7	0.0	1.5	1.2	2.2	(80)
宮城県	63.8	28.1	20.4	16.3	32.2	21.7	10.6	3.6	1.9	0.9	0.0	0.0	0.0	(131)
秋田県	43.5	10.9	23.9	10.9	50.4	29.5	25.7	2.1	0.9	0.0	3.3	1.9	0.0	(52)
山形県	20.8	1.7	14.6	4.5	59.9	18.9	41.0	11.4	4.8	0.7	3.1	0.0	1.7	(68)
福島県	42.5	21.1	16.1	5.3	43.8	26.5	17.8	3.0	4.4	0.8	0.6	4.7	1.0	(103)
茨城県	53.8	23.4	16.0	16.1	29.5	23.8	7.9	3.0	5.8	0.8	0.0	3.8	4.4	(47)
栃木県	43.8	31.4	9.2	3.1	38.7	23.9	14.8	3.6	5.8	4.9	4.4	1.3	0.3	(181)
群馬県	35.9	17.2	15.2	4.2	47.1	26.2	21.9	2.8	7.2	3.0	3.7	2.1	0.4	(165)
埼玉県	48.2	14.7	15.2	18.4	23.1	6.7	16.4	14.0	5.3	0.4	8.6	1.7	0.4	(59)
千葉県	58.0	40.7	10.2	9.5	21.9	13.0	9.7	5.2	6.0	3.2	1.3	2.7	2.8	(205)
東京都	84.7	10.3	40.3	36.3	5.4	1.6	3.8	8.3	2.2	0.5	0.0	0.0	0.6	(310)
神奈川県	59.3	28.2	15.0	16.1	30.4	9.9	20.5	1.9	1.8	5.1	2.0	1.8	0.0	(247)
新潟県	33.4	14.0	17.8	3.0	46.6	35.7	11.9	3.8	5.6	3.9	1.8	1.9	4.3	(123)
富山県	48.3	14.3	21.0	13.0	48.5	31.5	16.9	4.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.5	(53)
石川県	46.0	20.3	8.7	18.1	47.2	32.2	15.0	0.0	1.9	2.7	0.0	1.8	2.2	(121)
福井県	23.3	6.9	12.5	3.9	48.4	38.8	9.5	3.5	13.4	6.3	2.6	0.0	2.5	(55)
山梨県	36.0	20.0	7.7	8.3	28.1	17.6	10.5	1.8	8.8	15.3	8.4	1.0	1.5	(104)
長野県	38.5	27.1	8.2	3.6	41.8	23.1	18.8	3.4	9.4	5.7	2.1	0.5	3.1	(263)
岐阜県	34.9	22.9	6.1	5.9	45.9	27.5	18.4	5.5	7.0	6.1	1.8	0.3	3.0	(109)
静岡県	45.4	30.3	8.6	7.5	34.2	19.1	15.7	1.9	6.8	7.3	2.8	2.4	1.5	(307)
愛知県	57.9	9.1	30.2	19.3	27.5	14.1	13.4	10.6	3.9	0.0	0.0	0.6	1.0	(121)
三重県	44.4	30.6	10.1	4.0	39.4	22.7	18.9	4.4	5.9	3.6	4.5	0.0	1.0	(131)
滋賀県	49.3	28.9	12.8	7.6	20.6	16.5	4.1	4.9	8.5	4.7	4.2	7.9	0.0	(58)
京都府	73.2	7.5	29.9	37.1	15.7	8.2	7.6	3.5	2.2	3.0	0.6	1.3	0.7	(200)
大阪府	76.8	9.9	37.3	31.5	7.2	2.8	4.4	12.1	0.0	1.9	0.8	0.3	1.5	(176)
兵庫県	45.2	14.8	13.2	17.2	35.7	25.1	10.6	4.2	6.0	3.1	2.3	1.5	3.1	(211)
奈良県	52.0	13.4	20.3	18.3	45.9	21.3	24.6	0.6	8.8	0.0	5.1	0.0	0.0	(44)
和歌山県	59.7	48.8	6.3	4.6	26.5	15.0	11.5	6.0	3.9	0.5	0.0	4.6	0.0	(106)
鳥取県	41.5	21.1	13.0	7.4	49.5	32.8	16.6	7.6	0.0	0.0	0.0	4.7	0.0	(36)
島根県	20.4	0.0	16.2	4.2	55.0	26.8	28.3	9.2	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	(28)
岡山県	57.6	15.9	27.3	18.1	24.8	8.3	16.6	9.8	0.0	0.0	1.8	3.4	4.3	(65)
広島県	67.0	14.0	31.8	22.4	11.9	7.1	4.8	14.2	2.5	0.0	0.0	8.0	1.2	(83)
山口県	45.7	17.9	20.0	12.8	53.9	38.6	15.3	4.8	1.6	0.0	0.0	0.0	2.5	(56)
徳島県	41.0	24.0	8.1	9.0	43.4	10.8	32.6	10.9	5.4	4.7	0.0	0.0	0.0	(22)
香川県	45.7	18.1	19.8	12.7	33.9	21.0	12.9	5.4	1.9	0.0	2.0	3.4	7.7	(51)
愛媛県	45.4	20.3	11.7	13.5	41.2	24.0	17.1	10.9	5.7	0.0	1.2	2.5	0.9	(41)
高知県	46.6	13.3	27.8	11.7	24.5	20.2	4.3	5.0	8.6	0.0	3.9	6.8	10.6	(40)
福岡県	72.2	14.0	29.1	31.6	15.9	8.3	7.6	9.9	0.0	1.1	0.0	1.4	1.7	(139)
佐賀県	41.8	23.5	17.3	1.0	55.4	33.7	21.7	4.6	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	(38)
長崎県	74.6	45.4	17.8	16.5	27.9	16.2	11.8	3.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.4	(96)
熊本県	32.6	8.1	19.2	5.4	50.2	18.4	32.9	5.2	10.8	2.1	1.2	3.2	0.0	(85)
大分県	37.6	21.4	10.5	6.1	48.4	13.5	34.9	5.0	6.0	2.9	3.7	0.6	1.5	(118)
宮崎県	74.5	27.5	27.1	19.8	9.3	5.1	4.2	12.4	3.8	0.0	1.4	1.8	0.0	(54)
鹿児島県	61.8	28.9	24.6	9.4	32.8	16.1	16.7	4.1	3.1	1.1	1.5	2.7	3.3	(93)
沖縄県	90.8	59.8	21.7	14.7	2.5	0.4	2.2	1.9	7.1	0.8	0.6	0.4	3.3	(214)

(注) 旅行先別については、1回の旅行につき、単一の旅行先(都道府県)を選択したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。 資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

表 I -2-10 旅行先(都道府県)別の宿泊数

(単位: %)

(泊)

宿泊数 旅行先	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊以上	平均宿泊数	サンプル数
全体	62.0	22.9	8.5	3.2	3.4	1.66	(6511)
前年	50.7	29.2	12.1	3.7	4.4	1.85	(9364)
北海道	47.6	22.2	18.6	3.7	7.9	2.11	(399)
青森県	53.0	35.7	6.3	2.4	2.5	1.66	(46)
岩手県	81.3	11.5	2.1	3.4	1.8	1.34	(80)
宮城県	77.5	16.8	5.3	0.4	0.0	1.29	(131)
秋田県	77.9	20.4	0.0	0.9	0.7	1.28	(52)
山形県	68.8	14.8	9.1	3.3	4.1	1.63	(68)
福島県	67.5	24.7	6.9	0.5	0.5	1.42	(103)
茨城県	64.2	23.7	7.4	4.7	0.0	1.53	(47)
栃木県	81.2	12.9	2.5	2.3	1.1	1.30	(181)
群馬県	77.0	15.5	1.9	3.7	1.9	1.40	(165)
埼玉県	74.2	18.9	1.7	4.5	0.8	1.39	(59)
千葉県	76.5	18.6	1.9	1.9	1.1	1.33	(205)
東京都	59.8	23.5	8.6	2.8	5.4	1.75	(310)
神奈川県	84.4	11.9	2.2	0.6	0.9	1.22	(247)
新潟県	63.7	28.3	4.9	2.3	0.8	1.49	(123)
富山県	71.4	20.0	3.1	1.9	3.7	1.50	(53)
石川県	78.3	18.5	2.0	1.1	0.0	1.26	(121)
福井県	90.1	3.5	5.0	1.4	0.0	1.18	(55)
山梨県	74.8	18.0	4.9	2.4	0.0	1.35	(104)
長野県	59.6	27.3	6.8	2.7	3.6	1.65	(263)
岐阜県	73.5	23.8	1.3	1.4	0.0	1.30	(109)
静岡県	72.8	19.8	5.6	1.1	0.6	1.38	(307)
愛知県	68.5	21.7	5.6	2.1	2.1	1.48	(121)
三重県	80.0	11.8	1.8	4.0	2.4	1.38	(131)
滋賀県	73.6	22.2	1.3	2.9	0.0	1.34	(58)
京都府	51.7	35.6	10.3	1.0	1.4	1.65	(200)
大阪府	60.7	24.8	6.5	4.0	4.1	1.70	(176)
兵庫県	79.1	14.7	3.7	1.2	1.3	1.32	(211)
奈良県	67.1	28.3	1.7	1.1	1.7	1.42	(44)
和歌山県	77.7	16.0	4.0	0.0	2.3	1.33	(106)
鳥取県	70.3	21.7	0.0	4.8	3.2	1.49	(36)
島根県	61.6	17.1	12.9	6.2	2.3	1.72	(28)
岡山県	70.2	24.0	4.3	0.0	1.5	1.39	(65)
広島県	65.6	18.6	9.7	5.0	1.2	1.60	(83)
山口県	71.5	23.0	3.1	2.5	0.0	1.37	(56)
徳島県	65.3	19.8	10.4	0.0	4.6	1.63	(22)
香川県	78.9	15.7	3.5	1.9	0.0	1.28	(51)
愛媛県	70.0	17.0	5.5	7.5	0.0	1.51	(41)
高知県	73.0	19.1	7.9	0.0	0.0	1.35	(40)
福岡県	72.4	14.6	7.9	2.2	2.9	1.50	(139)
佐賀県	86.0	6.7	2.7	0.0	4.6	1.30	(38)
長崎県	67.6	17.5	10.3	2.4	2.3	1.56	(96)
熊本県	81.3	11.0	7.7	0.0	0.0	1.26	(85)
大分県	84.1	9.4	5.1	0.6	0.9	1.25	(118)
宮崎県	66.6	22.9	1.9	3.6	5.0	1.58	(54)
鹿児島県	56.4	32.3	5.5	3.6	2.3	1.63	(93)
沖縄県	22.0	31.4	31.2	10.5	4.8	2.49	(214)

(注) 旅行先別については、1回の旅行につき、単一の旅行先(都道府県)を選択したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。 資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」
 ■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値
 ■ 平均宿泊数が全体平均値より0.5泊以上大きい値(平均宿泊数については、7泊以上は7泊と仮定して算出。)

県)、活動実施率は6割を占めた。出雲大社が立地する「島根」においても、『温泉』に次いで多い活動であり、活動実施率は4割を超えた。『まち並み散策・まち歩き』及び『歴史・文化的な名所の訪問』は、近畿・中四国地方での実施率が高い活動である。

『ショッピング・買い物』は前年より3.7ポイント減となり、最多の活動となった都道府県はなかった(前年1都)。「大阪」「沖縄」では、全体平均より10ポイント以上高い実施率であった。

その他の活動で、都道府県によって特徴が顕著に表れたものは、『都市観光』における「京都」、『テーマパーク・レジャーランド』における「千葉」、『リゾート滞在(海浜)』、『海水浴・マリンスポーツ』における「沖縄」などであった。

また、現地ツアー・オブショナルツアー・体験プログラムの参加率は全体で8.0%と前年13.1%から5ポイント減となった。都道府県別にみると、突出して高い値を示した「沖縄」での参加率が21.2%となったが、前年37.7%からは大幅に減少した。

⑧旅行先と旅行費用(表I-2-12)

交通費や宿泊費、飲食代、土産代などを含めた旅行1回1人当たりの総費用について全体でみると、『1万円以上2万円未満』が最も多くなり、前年に比べて最頻値が1段階下がった。平均費用でみても、約1.2万円減となり、近隣旅行の増加、宿泊数の短縮化などとも関連して減少した。

都道府県別にみると、「岩手」「秋田」「福島」「茨城」「埼玉」「福井」「岐阜」「滋賀」「広島」「佐賀」「熊本」で平均費用が2万円台と

低めの傾向にあった。要因としては、近隣からの旅行者が特に多いこと、それにともない、宿泊数が短いことなどが考えられる。

一方、平均費用が高いのは「北海道」「沖縄」であった。「沖縄」については『10万円以上』のシェアが2割を占め、他都道府県と比べて圧倒的に高い水準となっているものの、前年の3.5割からは約15ポイント減となった。

⑨旅行先と満足度・再来訪意向(表I-2-13)

旅行先での満足度をみると、前年に比べて『大変満足』の比率が2.4ポイント減少したものの、全体でのトップシェアは『満足』であり、ほとんどの都道府県において満足層(『大変満足』+『満足』+『やや満足』)が9割を占める。“観光地における満足度調査で満足層が9割”というのは、決して高い水準ではなく、日本においては標準的な結果であるということが分かる。

都道府県別の再来訪意向(「1年以内に当該地域を再び訪れたいですか。」)も、前年に比べて『大変そう思う』の比率が2.6ポイント減少した。再来訪希望層(『大変そう思う』+『そう思う』+『やや思う』)は、5.5～9割となり、満足度よりも都道府県によって評価は分かれる。

「沖縄」は、満足度の『大変満足』率、再来訪意向の『大変そう思う』率ともに、全体に比べて15ポイント以上高い値となった。

表Ⅰ-2-11 旅行先(都道府県)別の現地活動(複数回答)

現地行動 旅行先	温泉	自然や景勝地の訪問	現地グルメ・名物料理	まち並み散策・まち歩き	歴史・文化的な名所の訪問	ショッピング・買い物	都市観光	観光施設・動物園・水族館	ドライブ	テーマパーク・レジャーランド	家族や親戚・友人知人訪問	美術館・博物館	リゾート滞在(海浜)	リゾート滞在(高原)	登山・トレッキング	写真・写生	祭り・イベント	世界遺産訪問
全体	44.8	39.6	34.7	25.9	24.2	22.0	14.6	8.9	7.5	7.1	6.3	5.5	4.1	3.4	3.4	3.0	2.9	2.9
前年	37.5	39.5	35.9	32.0	29.8	25.7	19.5	11.2	6.8	10.2	7.1	7.0	4.7	3.4	2.5	3.9	7.1	3.0
北海道	53.9	41.3	42.5	20.6	13.7	17.2	15.3	9.3	9.3	3.0	9.0	5.5	0.8	3.4	2.0	1.7	3.4	1.8
青森県	43.0	49.1	27.3	19.1	24.5	17.8	2.3	7.9	8.2	1.9	6.7	17.1	1.1	1.6	1.6	0.0	4.1	1.6
岩手県	61.6	28.8	26.5	8.6	8.1	17.1	9.3	5.7	10.4	0.3	2.9	2.0	0.3	7.6	3.9	1.5	1.5	0.0
宮城県	55.8	34.0	32.8	20.3	19.2	28.1	13.1	11.1	6.4	1.3	2.7	6.5	2.6	3.1	1.0	1.3	2.4	2.1
秋田県	59.1	31.7	42.6	16.5	16.9	25.6	6.0	15.2	5.3	3.2	7.6	9.9	3.3	1.4	2.2	0.0	6.9	2.6
山形県	56.9	27.4	45.2	20.4	20.9	19.8	7.6	5.2	2.3	2.6	4.9	0.0	0.4	0.0	0.0	0.4	1.5	0.0
福島県	57.0	38.4	26.5	11.8	12.3	11.4	6.4	9.3	6.7	8.5	5.3	1.0	1.0	7.4	3.8	4.0	1.5	0.0
茨城県	38.3	46.8	25.9	10.2	12.2	3.5	0.5	19.7	5.7	7.6	2.1	6.7	6.2	4.2	14.0	4.4	2.5	0.8
栃木県	65.3	43.5	28.1	15.8	26.8	23.5	4.4	8.8	8.6	11.1	2.0	2.2	1.3	8.3	4.9	2.2	2.2	2.8
群馬県	63.0	36.7	17.4	27.9	11.2	18.1	10.1	7.6	4.8	5.1	2.9	0.9	2.9	3.5	9.3	2.9	1.9	1.2
埼玉県	26.7	42.3	27.0	22.3	23.4	13.7	7.9	11.4	6.1	6.1	16.1	4.9	2.3	0.6	0.8	3.7	0.0	0.0
千葉県	26.6	30.0	25.1	6.0	6.6	20.1	3.0	11.0	10.4	34.5	5.8	1.3	5.4	1.6	0.8	1.8	2.5	0.0
東京都	9.4	10.8	32.1	25.0	11.3	28.6	23.2	5.1	2.0	11.4	14.2	4.7	2.7	0.6	0.8	1.6	8.2	0.5
神奈川県	56.0	33.7	26.8	24.8	15.3	24.1	14.7	6.5	1.5	4.3	1.4	11.1	2.7	3.2	4.5	0.5	1.5	0.7
新潟県	59.6	33.6	30.9	16.5	15.4	12.7	4.6	5.6	10.5	1.7	3.2	3.8	0.0	3.9	3.5	3.4	0.0	0.9
富山県	52.7	47.1	54.1	29.4	18.7	17.8	15.0	2.1	11.2	5.4	7.3	3.2	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0
石川県	59.6	40.6	40.2	32.2	34.1	25.3	18.9	8.5	2.8	1.4	0.0	11.6	2.2	0.0	1.8	4.1	1.0	0.9
福井県	52.6	49.1	45.6	20.1	21.6	15.7	5.1	5.0	19.2	5.3	7.6	9.6	3.1	3.2	0.0	1.9	0.0	3.1
山梨県	50.8	42.3	22.3	11.4	10.9	15.1	4.4	5.2	3.0	10.3	3.7	6.1	1.6	13.8	5.0	5.9	1.0	0.0
長野県	58.6	50.3	28.8	18.2	22.1	23.9	8.6	2.5	5.5	0.4	4.4	7.7	0.4	13.1	12.0	5.7	1.0	1.6
岐阜県	57.5	46.8	38.1	49.0	28.7	19.0	12.7	2.7	8.2	2.7	4.6	3.8	0.7	3.3	3.0	5.2	4.4	3.1
静岡県	60.9	41.6	37.6	20.5	13.6	22.7	6.9	7.6	11.1	7.8	1.9	4.4	7.7	3.1	1.8	2.6	2.4	0.2
愛知県	18.0	21.5	37.5	22.2	17.7	22.6	9.4	11.3	3.4	7.8	10.3	2.7	1.5	1.1	1.5	3.8	4.0	0.8
三重県	44.5	34.8	38.5	20.2	26.1	15.6	6.8	14.1	10.0	11.7	4.2	0.8	2.8	2.5	0.8	1.0	1.6	8.3
滋賀県	34.2	33.0	34.1	25.6	33.4	7.7	12.1	1.3	4.1	0.0	3.1	2.0	7.0	0.0	2.0	5.3	3.0	0.0
京都府	16.5	46.0	34.7	51.1	64.4	22.1	30.5	4.3	2.0	1.8	2.2	6.7	0.4	0.7	2.0	3.5	3.0	11.6
大阪府	10.5	10.6	33.8	29.8	12.0	33.8	14.1	6.7	3.2	17.1	9.5	3.4	1.3	0.0	0.8	1.5	3.8	1.1
兵庫県	47.0	36.9	28.2	32.3	21.4	21.4	18.3	10.9	4.5	6.4	6.6	3.0	4.9	2.0	1.8	2.2	1.4	1.6
奈良県	27.6	48.8	31.0	40.9	59.2	9.7	13.8	7.8	3.9	0.9	7.1	14.0	0.0	3.9	8.4	0.0	4.0	14.3
和歌山県	59.7	35.5	28.4	14.0	20.0	17.9	6.3	16.9	6.3	13.5	2.4	1.1	11.4	0.0	1.4	2.4	2.4	7.6
鳥取県	50.4	42.5	18.6	20.9	35.2	10.8	10.2	3.8	3.2	5.3	12.2	8.2	0.0	0.0	5.9	0.0	2.1	0.7
島根県	50.2	25.4	28.2	36.6	44.6	9.0	7.9	3.9	14.1	0.0	6.4	18.1	0.0	18.2	0.0	4.2	2.7	0.0
岡山県	39.4	31.3	24.3	31.6	30.2	23.5	10.4	6.3	14.8	4.5	7.9	5.5	4.0	5.9	8.1	1.5	2.1	0.0
広島県	26.3	36.8	38.5	28.2	28.8	15.0	16.2	5.8	0.8	0.9	16.6	4.9	4.2	1.2	0.8	3.2	0.0	3.0
山口県	70.7	52.7	38.9	34.8	28.8	21.2	13.2	6.5	12.6	1.8	5.5	14.3	13.2	3.7	1.8	3.9	0.0	5.1
徳島県	40.9	50.4	22.1	4.6	20.5	12.5	0.0	10.1	4.6	0.0	15.5	17.2	4.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
香川県	46.7	31.0	37.6	31.9	15.7	11.6	13.1	10.7	10.1	11.9	7.9	7.6	0.0	4.3	2.0	5.7	0.0	0.0
愛媛県	52.2	31.3	31.8	43.7	32.0	14.5	17.4	1.8	5.1	0.0	10.6	13.4	2.5	0.6	3.4	0.0	2.6	0.0
高知県	13.3	49.5	54.1	13.7	21.1	17.3	16.1	11.3	9.1	0.0	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3
福岡県	23.9	24.0	39.8	24.4	22.0	28.3	23.4	7.5	3.3	3.3	12.8	3.6	5.1	2.0	0.0	1.5	6.8	1.8
佐賀県	63.9	41.3	43.5	13.0	27.6	28.4	4.5	9.5	3.1	0.0	5.6	2.7	10.1	0.0	0.0	3.1	3.1	0.0
長崎県	42.4	40.4	35.8	25.1	26.3	9.3	14.3	6.4	10.1	17.4	4.2	5.1	8.4	1.2	2.1	0.3	5.2	7.9
熊本県	63.7	40.8	30.5	28.4	19.9	19.2	13.3	5.5	13.2	3.9	2.8	0.0	0.0	3.2	1.2	2.8	1.9	0.0
大分県	75.1	37.2	36.8	21.8	13.7	16.9	10.1	11.1	6.3	9.2	5.2	1.6	3.2	5.1	7.2	0.2	0.8	0.0
宮崎県	42.2	43.2	45.7	18.0	27.8	18.9	15.4	2.6	11.7	1.4	1.4	0.0	6.3	0.0	0.0	2.2	1.8	0.0
鹿児島県	59.6	57.6	32.4	15.3	18.6	14.1	8.9	9.6	4.0	3.3	6.8	7.0	7.8	3.1	7.0	2.4	3.7	2.7
沖縄県	3.8	56.8	41.8	27.4	27.8	35.5	18.3	19.3	15.8	4.1	6.6	2.3	34.2	0.6	2.6	4.4	5.0	7.4

(注) 旅行先別については、1回の旅行につき、単一の旅行先(都道府県)を選択したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値

■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値

■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

2 日本人の国内旅行

(単位：%)

季節の花見	(観劇、コンサート・ライブなど)	アウトドア体験 (カヌー、乗馬体験、気球など)	ゴルフ	海水浴・マリンスポーツ	スキー・スノーボード	スポーツ観戦	果物狩り・農林漁業体験	サイクリング	スパ・エステ	産業観光(工場見学、モノづくりの現場見学など)	野生動物観察 (クジラ、鳥など)	(陶芸体験、そば打ち体験など)	生活文化体験	マラソン・ジョギング	その他	体験プログラム等の参加率	現地ツアー・ 体験プログラムの参加率	サンプル数	現地行動
																			旅行先
2.7	2.2	2.0	2.0	1.9	1.5	1.4	1.2	1.2	1.0	0.9	0.8	0.7	0.4	2.8	8.0	(6511)		全体	
4.7	4.9	2.3	2.0	2.5	1.3	2.9	1.8	1.2	1.5	1.4	1.0	1.3	0.7	2.3	13.1	(9364)		前年	
1.7	0.8	2.3	1.5	0.0	3.9	1.5	0.8	0.5	0.6	0.9	1.3	0.4	0.0	2.8	11.4	(399)		北海道	
3.7	1.6	1.6	0.0	1.6	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	12.7	(46)		青森県	
4.7	0.3	2.0	1.8	0.0	3.4	1.8	1.2	0.6	0.6	0.3	0.0	0.9	0.0	1.5	6.6	(80)		岩手県	
1.8	2.4	0.2	0.0	4.3	0.6	0.9	0.0	1.7	2.3	0.2	0.2	0.8	0.0	0.9	3.7	(131)		宮城県	
0.0	1.4	0.0	0.0	3.3	4.5	0.0	4.8	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.5	(52)		秋田県	
0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	5.9	1.5	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	4.6	6.2	(68)		山形県	
5.2	0.7	2.5	1.8	0.0	0.7	1.4	2.8	0.7	2.3	2.1	0.0	1.5	0.0	5.8	3.5	(103)		福島県	
1.6	0.0	2.1	1.6	0.0	0.0	2.1	0.0	2.3	0.5	0.0	2.4	1.1	0.0	9.9	4.8	(47)		茨城県	
3.8	0.0	7.3	7.1	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	0.6	0.0	1.3	2.7	0.2	1.7	4.0	(181)		栃木県	
0.8	0.1	4.4	5.6	0.0	2.8	0.7	1.2	0.9	0.8	1.9	1.0	0.7	0.0	0.2	7.1	(165)		群馬県	
3.5	4.2	4.8	4.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	6.2	0.0	0.0	0.0	3.3	15.3	(59)		埼玉県	
2.2	0.7	0.1	3.9	3.3	0.0	0.7	0.7	2.2	1.4	0.0	0.0	0.2	0.4	2.1	4.9	(205)		千葉県	
0.9	11.3	0.0	0.6	0.0	0.0	1.7	0.2	0.5	0.9	0.9	0.8	0.2	0.0	4.0	7.5	(310)		東京都	
3.3	2.0	2.0	0.5	0.9	0.0	0.7	0.7	1.7	0.7	1.3	0.1	0.0	0.0	2.5	3.3	(247)		神奈川県	
0.9	0.8	1.4	1.3	7.3	12.4	0.9	0.9	0.0	0.0	1.2	0.9	0.0	0.0	4.2	4.7	(123)		新潟県	
0.0	0.0	2.2	5.3	2.0	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	2.2	(53)		富山県	
2.6	0.0	2.4	1.6	0.0	0.0	0.0	1.5	0.6	0.4	0.9	0.0	0.6	0.6	5.4	4.1	(121)		石川県	
1.9	0.0	3.2	3.1	3.2	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	4.4	11.0	(55)		福井県	
0.6	0.0	3.0	8.9	0.0	1.0	0.0	5.6	2.8	1.1	1.5	0.0	0.0	0.0	2.8	2.1	(104)		山梨県	
3.3	1.5	0.8	1.7	0.0	11.7	0.7	3.3	0.7	0.0	1.1	0.1	0.3	0.7	2.7	7.1	(263)		長野県	
2.0	0.9	3.4	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	1.0	1.3	0.0	2.0	0.0	1.3	9.2	(109)		岐阜県	
3.4	0.4	2.8	2.0	4.9	0.0	1.3	0.6	0.9	0.8	0.4	0.4	0.1	0.5	5.3	4.5	(307)		静岡県	
2.9	3.8	0.0	0.9	3.3	0.0	3.7	2.1	2.3	1.4	1.0	1.5	0.0	0.2	1.8	9.2	(121)		愛知県	
0.0	0.6	3.4	2.4	0.8	0.6	0.0	2.4	0.4	2.1	1.3	0.0	0.0	0.0	1.3	4.3	(131)		三重県	
0.4	0.0	1.9	0.0	0.9	2.4	1.7	2.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.9	3.3	(58)		滋賀県	
5.6	2.3	1.1	1.2	0.0	0.0	0.4	0.0	1.7	0.9	0.5	0.7	1.2	0.0	2.2	8.5	(200)		京都府	
1.1	10.2	0.0	1.3	0.7	0.0	6.1	0.0	1.0	0.6	0.0	0.6	0.0	1.0	6.3	4.3	(176)		大阪府	
3.6	1.7	2.8	1.5	3.5	0.0	1.0	2.3	1.6	1.2	0.2	0.2	1.3	0.0	5.8	7.1	(211)		兵庫県	
10.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	5.0	(44)		奈良県	
1.1	1.1	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	1.1	0.4	0.7	0.7	2.2	0.0	0.0	2.6	5.1	(106)		和歌山県	
0.7	0.0	8.8	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	2.1	(36)		鳥取県	
0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	2.7	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	(28)		島根県	
0.0	0.0	1.7	1.5	0.0	0.0	1.8	3.9	0.0	0.0	0.0	4.1	0.0	0.0	2.6	8.2	(65)		岡山県	
1.2	2.1	2.1	1.7	0.0	0.0	2.7	3.9	1.2	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	1.2	3.7	(83)		広島県	
0.0	0.0	0.4	0.0	0.4	0.4	0.0	0.0	3.1	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.3	(56)		山口県	
0.0	0.0	7.9	1.8	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.1	(22)		徳島県	
1.9	3.9	2.3	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	9.2	(51)		香川県	
0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.6	0.6	5.3	13.2	(41)		愛媛県	
2.5	2.5	15.0	1.9	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.6	(40)		高知県	
3.3	2.5	0.0	0.0	0.8	0.0	5.1	1.4	0.8	1.5	0.5	0.5	0.0	0.5	2.5	5.7	(139)		福岡県	
3.1	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	3.8	(38)		佐賀県	
3.2	2.2	0.0	0.0	4.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	4.5	7.9	(96)		長崎県	
0.5	0.0	2.5	1.4	0.5	0.0	0.0	0.5	1.2	2.4	0.0	4.2	0.0	0.9	1.6	7.9	(85)		熊本県	
1.4	2.6	2.5	1.0	0.0	0.0	3.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.3	4.2	(118)		大分県	
0.5	4.5	6.1	12.9	3.2	0.0	7.3	0.0	0.0	1.4	4.1	0.0	1.9	0.0	9.3	5.1	(54)		宮崎県	
3.3	0.3	1.5	4.5	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	2.9	2.1	2.9	1.1	4.1	1.1	12.0	(93)		鹿児島県	
0.2	2.0	6.3	2.5	17.5	0.0	2.3	0.5	3.8	3.0	1.1	1.2	2.2	2.0	3.9	21.2	(214)		沖縄県	

資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

第1編

日本人の旅行市場

表 I -2-12 旅行先(都道府県)別の旅行費用価格帯

(単位：%)

(円)

消費額 旅行先	1万円未満	1万円以上 2万円未満	2万円以上 3万円未満	3万円以上 4万円未満	4万円以上 5万円未満	5万円以上 7万円未満	7万円以上 10万円未満	10万円以上	平均費用 (概数)	サンプル数
全体	8.8	21.5	20.1	14.5	11.6	9.9	6.6	7.1	41,133	(6322)
前年	3.9	13.6	18.0	16.2	13.1	13.1	9.8	12.3	53,444	(9111)
北海道	11.3	17.1	13.3	9.4	11.0	11.1	9.2	17.6	54,891	(386)
青森県	5.5	14.5	15.8	8.5	23.4	10.0	8.2	14.1	52,918	(46)
岩手県	17.6	25.7	22.2	6.5	15.0	6.2	4.8	1.9	29,525	(80)
宮城県	11.8	25.2	17.1	22.4	9.0	5.8	7.6	1.1	31,838	(126)
秋田県	12.9	44.8	5.9	13.3	8.6	11.5	0.0	3.1	28,632	(51)
山形県	12.2	22.0	12.3	12.3	19.9	10.9	8.7	1.7	36,329	(68)
福島県	7.8	34.6	20.1	15.3	12.2	5.7	3.1	1.2	28,968	(100)
茨城県	9.8	31.7	21.7	23.0	4.4	6.3	0.0	3.0	29,795	(46)
栃木県	9.0	29.1	24.5	16.7	4.8	8.6	5.4	1.8	31,573	(177)
群馬県	15.3	24.5	20.5	13.9	14.5	4.8	0.9	5.6	33,695	(157)
埼玉県	22.5	27.6	20.7	13.4	4.3	5.8	2.7	3.0	28,036	(59)
千葉県	7.6	23.9	24.1	7.1	9.0	8.9	8.5	11.0	46,925	(197)
東京都	7.1	15.9	16.0	14.4	16.7	13.9	6.7	9.3	47,549	(294)
神奈川県	11.6	26.0	20.1	13.3	15.4	7.8	2.9	2.8	32,146	(245)
新潟県	11.5	25.0	29.0	13.5	5.5	8.3	5.9	1.2	30,607	(121)
富山県	14.0	23.0	24.4	6.5	11.4	9.8	6.8	4.0	34,356	(48)
石川県	6.6	16.2	30.2	20.0	7.7	14.7	2.2	2.3	34,843	(118)
福井県	10.0	29.4	24.1	16.8	6.8	3.8	9.0	0.0	29,836	(55)
山梨県	13.5	27.2	21.4	10.8	11.8	5.1	6.2	4.1	33,659	(100)
長野県	7.9	20.6	23.3	17.4	13.7	6.6	5.0	5.5	37,669	(250)
岐阜県	5.4	34.0	25.9	13.6	11.7	5.0	2.0	2.3	29,472	(106)
静岡県	6.7	23.3	27.0	13.7	11.5	10.3	3.8	3.5	34,971	(303)
愛知県	8.7	26.0	27.3	15.6	12.7	4.6	3.3	1.9	30,922	(114)
三重県	5.5	27.3	25.9	15.3	5.3	4.4	7.0	9.3	41,583	(128)
滋賀県	21.2	28.6	20.6	7.3	8.3	11.7	0.9	1.3	26,284	(56)
京都府	4.9	14.8	22.5	19.0	10.9	12.8	7.9	7.2	45,191	(194)
大阪府	7.0	19.6	22.8	17.4	11.1	10.8	5.6	5.8	40,545	(172)
兵庫県	10.5	22.8	29.2	11.4	9.8	5.5	3.4	7.3	36,607	(207)
奈良県	12.6	9.0	25.4	15.5	13.8	11.6	2.7	9.5	42,988	(44)
和歌山県	14.8	31.6	14.0	15.1	9.2	7.5	4.1	3.6	31,461	(105)
鳥取県	11.0	20.1	26.3	9.6	17.7	7.2	8.1	0.0	32,669	(33)
島根県	11.5	39.0	20.7	3.7	5.7	0.0	12.9	6.6	35,991	(27)
岡山県	8.6	22.0	20.8	19.9	17.7	7.9	1.7	1.5	32,691	(64)
広島県	16.3	21.5	17.9	23.5	9.9	5.7	3.8	1.4	29,621	(82)
山口県	5.7	26.5	19.3	23.4	1.1	14.9	6.6	2.4	35,424	(55)
徳島県	6.3	18.6	25.2	18.0	12.9	11.7	1.8	5.4	39,550	(22)
香川県	10.0	31.8	26.1	5.9	16.6	2.0	0.8	6.9	33,299	(50)
愛媛県	10.8	25.6	22.8	18.7	13.5	3.9	0.0	4.7	32,963	(41)
高知県	6.2	37.0	14.7	20.6	3.3	3.6	14.6	0.0	32,831	(38)
福岡県	14.6	21.1	21.1	16.3	11.7	7.9	5.7	1.7	32,495	(138)
佐賀県	15.9	24.7	26.2	21.1	0.7	7.6	3.8	0.0	26,552	(36)
長崎県	16.2	30.4	17.1	8.2	7.2	6.7	1.9	12.4	39,350	(96)
熊本県	11.7	41.7	21.7	8.3	8.9	6.2	1.6	0.0	24,198	(81)
大分県	14.5	29.7	19.6	12.0	10.0	6.4	2.9	5.0	32,878	(115)
宮崎県	6.3	29.3	11.6	21.2	11.6	6.8	10.9	2.4	36,886	(54)
鹿児島県	7.0	20.3	7.0	17.0	19.9	10.5	10.7	7.5	44,895	(91)
沖縄県	5.2	5.6	7.0	13.5	11.9	16.7	19.0	21.0	72,290	(206)

(注) 旅行先別については、1回の旅行につき、単一の旅行先(都道府県)を選択したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」
 ■全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■全体の比率より5ポイント以上大きい値

表 I -2-13 旅行先(都道府県)別の満足度・再来訪意向
(単位: %)

旅行先	満足度								サンプル数
	大変満足	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	大変不満	満足度指数	
全体	30.6	45.4	17.7	4.5	1.3	0.3	0.2	5.98	(6511)
前年	33.0	45.6	16.0	4.1	0.9	0.2	0.2	6.04	(9364)
北海道	28.7	49.3	14.8	3.9	2.2	0.5	0.6	5.94	(399)
青森県	29.3	41.0	25.3	4.4	0.0	0.0	0.0	5.95	(46)
岩手県	27.2	43.6	28.1	0.8	0.3	0.0	0.0	5.97	(80)
宮城県	22.2	38.7	28.3	7.6	1.0	1.3	0.9	5.66	(131)
秋田県	16.8	49.2	16.9	13.2	1.9	0.0	2.0	5.58	(52)
山形県	23.1	33.3	29.0	11.0	3.6	0.0	0.0	5.61	(68)
福島県	27.2	51.3	15.3	4.9	1.4	0.0	0.0	5.98	(103)
茨城県	20.7	52.3	17.3	7.8	1.9	0.0	0.0	5.82	(47)
栃木県	24.7	53.6	17.7	2.6	1.4	0.0	0.0	5.98	(181)
群馬県	29.9	48.8	13.5	7.5	0.3	0.0	0.0	6.01	(165)
埼玉県	39.9	30.9	13.1	10.8	5.4	0.0	0.0	5.89	(59)
千葉県	32.9	36.1	25.0	4.7	0.1	0.6	0.7	5.93	(205)
東京都	28.5	43.9	16.6	7.0	2.1	1.2	0.7	5.83	(310)
神奈川県	29.3	48.2	17.3	4.2	0.9	0.2	0.0	6.00	(247)
新潟県	30.5	43.8	19.5	5.3	0.9	0.0	0.0	5.98	(123)
富山県	24.3	46.3	21.0	8.4	0.0	0.0	0.0	5.86	(53)
石川県	33.3	42.3	19.8	2.2	2.4	0.0	0.0	6.02	(121)
福井県	25.2	52.8	18.1	1.4	2.5	0.0	0.0	5.97	(55)
山梨県	29.8	49.2	18.7	2.0	0.2	0.0	0.0	6.06	(104)
長野県	33.4	47.3	16.6	2.0	0.4	0.0	0.3	6.10	(263)
岐阜県	28.0	50.8	16.3	4.3	0.6	0.0	0.0	6.01	(109)
静岡県	25.7	47.9	21.2	3.5	1.0	0.2	0.6	5.91	(307)
愛知県	30.8	41.8	18.7	7.5	1.3	0.0	0.0	5.93	(121)
三重県	33.8	41.6	17.0	5.7	1.9	0.0	0.0	6.00	(131)
滋賀県	25.7	41.5	25.0	5.4	2.4	0.0	0.0	5.83	(58)
京都府	34.0	47.9	14.9	2.5	0.7	0.0	0.0	6.12	(200)
大阪府	38.5	39.0	14.8	3.0	3.7	1.0	0.0	6.03	(176)
兵庫県	32.2	41.4	17.8	6.4	2.0	0.0	0.1	5.95	(211)
奈良県	35.2	44.3	14.4	3.8	2.3	0.0	0.0	6.06	(44)
和歌山県	29.0	50.8	18.5	1.6	0.0	0.0	0.0	6.07	(106)
鳥取県	20.2	44.5	27.7	7.6	0.0	0.0	0.0	5.77	(36)
島根県	13.3	49.5	33.5	3.7	0.0	0.0	0.0	5.72	(28)
岡山県	12.3	55.2	21.1	8.0	1.8	1.7	0.0	5.63	(65)
広島県	22.0	54.4	17.6	5.4	0.6	0.0	0.0	5.92	(83)
山口県	26.6	58.8	11.9	2.7	0.0	0.0	0.0	6.09	(56)
徳島県	35.2	43.1	17.1	4.6	0.0	0.0	0.0	6.09	(22)
香川県	25.9	44.1	11.3	13.7	5.0	0.0	0.0	5.72	(51)
愛媛県	22.1	55.4	20.0	2.4	0.0	0.0	0.0	5.97	(41)
高知県	51.5	32.7	12.9	2.9	0.0	0.0	0.0	6.33	(40)
福岡県	23.8	44.8	23.9	6.2	0.5	0.0	0.7	5.82	(139)
佐賀県	18.5	56.5	20.0	5.0	0.0	0.0	0.0	5.88	(38)
長崎県	25.3	42.1	25.4	2.9	1.5	1.8	1.0	5.77	(96)
熊本県	27.3	36.5	26.3	9.4	0.5	0.0	0.0	5.81	(85)
大分県	35.4	48.0	12.7	3.6	0.0	0.2	0.0	6.15	(118)
宮崎県	19.9	60.0	15.5	3.5	1.2	0.0	0.0	5.94	(54)
鹿児島県	28.5	53.1	9.3	6.7	1.3	1.1	0.0	5.98	(93)
沖縄県	46.9	38.3	9.8	3.0	1.4	0.1	0.5	6.24	(214)

(単位: %)

旅行先	再来訪意向(1年以内)								サンプル数
	大変そう思う	そう思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	全く思わない	再来訪意向指数	
全体	27.0	31.5	18.6	13.3	6.0	2.3	1.2	5.49	(6511)
前年	29.6	33.9	17.9	11.2	4.4	2.2	0.8	5.63	(9364)
北海道	31.4	29.1	19.0	11.6	5.7	2.6	0.6	5.59	(399)
青森県	22.3	17.0	26.2	20.7	9.1	2.2	2.5	5.06	(46)
岩手県	19.3	40.0	21.0	9.9	7.9	0.3	1.7	5.45	(80)
宮城県	25.8	30.7	21.6	12.9	8.8	0.3	0.0	5.51	(131)
秋田県	9.5	37.0	33.5	14.8	5.2	0.0	0.0	5.31	(52)
山形県	18.0	30.2	26.8	20.4	4.6	0.0	0.0	5.37	(68)
福島県	22.5	31.7	24.0	9.1	9.7	2.0	1.1	5.38	(103)
茨城県	20.8	31.6	18.2	20.2	3.0	6.1	0.0	5.29	(47)
栃木県	24.9	30.7	23.1	12.1	6.9	1.0	1.4	5.46	(181)
群馬県	24.3	33.4	19.0	11.6	8.0	2.6	1.0	5.42	(165)
埼玉県	34.1	27.5	9.0	17.0	6.0	1.7	4.8	5.42	(59)
千葉県	30.7	24.7	24.8	11.3	4.4	2.7	1.3	5.53	(205)
東京都	33.7	28.0	10.7	16.8	6.2	2.8	1.8	5.50	(310)
神奈川県	25.3	34.8	19.8	10.4	5.6	0.6	3.6	5.48	(247)
新潟県	28.0	25.7	20.9	15.0	6.5	2.6	1.4	5.40	(123)
富山県	18.3	29.9	16.7	17.6	12.4	3.2	1.9	5.07	(53)
石川県	19.1	32.4	22.5	13.1	7.0	5.5	0.3	5.25	(121)
福井県	18.6	40.4	16.0	12.2	7.1	5.6	0.0	5.34	(55)
山梨県	27.4	38.3	18.4	9.1	2.9	2.3	1.6	5.65	(104)
長野県	31.5	31.2	16.7	13.7	5.6	0.7	0.4	5.65	(263)
岐阜県	19.5	36.3	23.1	16.5	4.2	0.0	0.3	5.49	(109)
静岡県	21.4	34.5	22.0	11.8	6.3	2.2	1.8	5.39	(307)
愛知県	20.7	35.1	19.3	17.6	5.3	1.9	0.0	5.43	(121)
三重県	25.0	28.0	18.8	14.5	7.7	4.6	1.5	5.28	(131)
滋賀県	20.6	29.6	16.0	21.7	6.0	6.0	0.0	5.19	(58)
京都府	32.2	34.7	16.1	10.0	3.7	2.5	0.7	5.71	(200)
大阪府	42.8	27.6	9.0	11.8	6.5	1.2	1.1	5.80	(176)
兵庫県	27.1	32.2	18.4	10.4	5.5	2.8	3.6	5.42	(211)
奈良県	19.8	30.5	24.4	12.6	5.1	3.2	4.4	5.20	(44)
和歌山県	24.9	27.8	22.7	16.2	4.9	2.2	1.3	5.40	(106)
鳥取県	21.4	38.3	11.1	20.8	0.0	8.3	0.0	5.36	(36)
島根県	33.2	32.3	8.5	19.9	6.2	0.0	0.0	5.67	(28)
岡山県	20.7	31.3	15.0	20.2	7.8	4.9	0.0	5.22	(65)
広島県	22.7	33.8	19.6	15.2	3.5	5.2	0.0	5.41	(83)
山口県	11.6	25.9	18.5	33.8	7.2	3.0	0.0	4.92	(56)
徳島県	28.4	39.9	12.0	9.3	0.0	10.4	0.0	5.56	(22)
香川県	10.3	40.5	26.1	6.8	12.9	3.4	0.0	5.18	(51)
愛媛県	14.3	38.7	24.5	7.1	10.5	2.5	2.4	5.22	(41)
高知県	37.4	29.0	21.1	2.9	2.7	7.0	0.0	5.74	(40)
福岡県	28.0	33.6	15.7	17.4	3.3	0.8	1.0	5.59	(139)
佐賀県	11.5	35.3	27.6	16.6	9.1	0.0	0.0	5.24	(38)
長崎県	20.8	23.1	27.3	11.6	6.5	6.5	4.2	5.04	(96)
熊本県	25.0	38.0	11.9	22.7	2.3	0.0	0.0	5.61	(85)
大分県	29.2	28.9	22.5	13.2	2.2	4.0	0.0	5.58	(118)
宮崎県	14.3	47.6	12.3	13.5	7.1	2.0	3.2	5.29	(54)
鹿児島県	18.8	37.0	21.5	10.1	6.7	4.8	1.1	5.32	(93)
沖縄県	48.0	24.0	11.6	8.5	5.4	0.6	1.9	5.91	(214)

(注) 旅行先別については、1回の旅行につき、単一の旅行先(都道府県)を選択したデータのみ。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。資料: (公財) 日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」
 (注) 満足度指数: 大変満足(7点)~大変不満(1点)の7段階評価の平均値。再来訪意向指数: 大変そう思う(7点)~全く思わない(1点)の7段階評価の平均値。
 ■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

③ マーケットセグメント (同行者×ライフステージ) 別の旅行動向

いずれのセグメントも密を避けた行動が目立つ

ここでは、国内宿泊観光旅行(観光・レクリエーションを目的とする国内宿泊旅行)に絞り、日本人の国内旅行の実態を詳しく見ていく。なお、ここで分析に用いた表データは、全て「JTBF 旅行実態調査」による。

① マーケットセグメントと申し込み時期

全体をみると、前年に比べて申し込み時期が大幅に遅く、言い換えると、旅行が近づいてからの申し込みが増加した。前年は、『旅行の3ヶ月より前』が30.7%を占めたが、2020年は20.7%となり、10ポイント減となった。一方、『2週間を切ってから』は前年19.3%から27.6%と8ポイント増となった。

いずれのセグメントにおいても、前年に比べて申し込み時期が遅めの傾向がみられた。『旅行の1ヶ月前まで』と『旅行の1ヶ月前を切ってから』の大きく2つに分けてその比率をみる

と、全てのセグメントにおいて『旅行の1ヶ月前を切ってから』が前年プラスとなった。『1週間以内』の直前申し込みの割合も増加した。

特に、「カップルでの旅行」「ひとり旅(男女ともに)」は、『旅行の1ヶ月前を切ってから』申し込み割合は5割超、『1週間以内』の割合も1割を超えており、他セグメントに比べ、旅行直前に申し込んでいた。

② マーケットセグメントと出発月・出発日

出発月は、例年『8月』が最も多く、『2月』が最も少ないが、2020年はコロナ禍の影響を大きく受け、『11月』が最も多く、初めて緊急事態宣言が発出された『4月』が最も少なくなった。

コロナ禍においても、「家族旅行」は例年同様、学校が夏休みとなる『8月』の旅行が多く、他セグメントに比して高い。なかでも「18歳未満の子どもの家族旅行」は2割を超えた。

一方、「夫婦・カップル旅行」は、「カップル旅行」は『9月』、「子育て後の夫婦旅行」は『11月』、「子育て中の夫婦旅行」は『2月』の出発が多かった。

「友人旅行」では、コロナ禍の影響が比較的小さかった『2月』

表 I -2-14 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行申し込み時期

(単位: %)

マーケットセグメント	申し込み時期										サンプル数
	1年以上前	半年～1年前	3～5ヶ月前	1～2ヶ月前	3～4週間前	1～2週間前	4～6日前	2～3日前	出発前日	当日／出発後	
全体	1.0	4.9	14.9	33.7	18.0	16.6	4.5	4.0	1.3	1.2	(6286)
前年	1.2	7.8	21.7	34.9	15.1	11.2	3.3	2.8	1.0	1.1	(8953)
家族旅行	1.4	5.7	15.6	36.8	18.5	12.4	4.2	3.3	1.1	1.0	(1745)
乳幼児の子どもと一緒に家族旅行(小中高生を含まない)	0.9	6.1	21.3	32.1	13.3	14.0	5.5	3.4	1.6	1.8	(341)
小中高生の子どもと一緒に家族旅行(乳幼児連れも含む)	2.4	4.5	16.2	35.4	20.0	11.9	4.0	3.7	1.0	0.8	(697)
18歳以上のみの家族旅行	0.6	6.6	12.3	40.3	19.5	12.2	3.9	2.8	0.9	0.9	(707)
3世代家族旅行*	3.3	6.3	18.5	35.8	15.5	12.9	3.2	3.4	0.1	0.9	(402)
夫婦・カップル旅行	0.8	4.4	14.2	34.3	17.9	17.8	4.5	4.1	1.2	0.9	(2477)
カップルでの旅行	0.4	4.7	11.5	31.1	21.0	19.3	4.2	4.9	1.5	1.3	(635)
夫婦での旅行(子どもなし)	1.2	5.4	14.9	35.5	16.6	14.9	5.1	3.7	1.9	0.7	(678)
子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)	4.7	6.5	12.6	31.4	7.7	25.2	5.7	3.8	0.9	1.6	(99)
子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)	0.4	3.3	15.5	35.7	17.9	18.2	4.1	3.8	0.5	0.6	(1065)
友人旅行	0.5	4.6	17.0	35.8	18.8	15.6	3.1	2.9	0.9	0.7	(1003)
未婚男性による友人旅行	0.0	3.6	11.9	41.1	16.6	15.9	3.8	4.3	1.5	1.4	(277)
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	0.0	3.9	18.0	34.1	15.2	18.0	2.9	2.9	2.6	2.5	(40)
子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)	4.0	8.2	23.8	20.3	21.9	16.9	1.0	0.0	1.3	2.6	(38)
子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)	0.9	1.2	22.8	29.4	25.3	15.5	2.1	2.8	0.0	0.0	(150)
未婚女性による友人旅行	0.6	5.7	17.3	31.8	18.6	17.3	5.0	2.9	0.9	0.0	(232)
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	0.0	7.4	11.3	46.1	9.1	21.3	1.9	2.8	0.0	0.0	(58)
子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)	0.0	0.0	38.8	12.5	19.9	18.7	8.2	1.0	0.0	1.0	(25)
子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)	0.6	6.9	16.8	41.6	20.0	10.3	0.8	1.8	0.6	0.6	(183)
ひとり旅	1.2	5.2	12.8	24.5	16.1	21.9	6.5	6.4	2.3	3.0	(975)
男性のひとり旅	1.4	5.7	13.0	21.6	14.8	23.8	7.4	7.0	2.0	3.2	(667)
女性のひとり旅	1.0	4.1	12.4	30.8	19.0	17.7	4.5	5.2	2.9	2.4	(308)

資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

* 3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

■全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■全体の比率より5ポイント以上大きい値

の出発が多い。「子育て後の女性による友人旅行」は、新規感染者数が比較的落ち着いた『11月』出発が最多となった。

「ひとり旅」も『11月』出発が最も多かった。

旅行の出発日については、密を避けた平日旅行がこれまで以上に意識されたためか、前年に比べて『月～木曜日』の比率がさらに高まり、3.5割を占めてトップシェアとなった。『ゴールデンウィーク』出発は前年から6ポイント減、前年の新天皇即位・改元にとまなう10連休の反動もあるが、初の緊急事態宣言の影響を大きく受けた。『夏休み』『金曜日』出発はそれぞれ

2ポイント程度減少した。

出発日は出発月と比べてマーケットセグメントによる差が大きい。コロナ禍においても、やはり「家族旅行」の出発日は子どもの年齢に大きく左右され、特に、「小中高生の子どもと一緒に家族旅行」では休日出発が大半を占めた。なかでも『夏休み』のシェアが他セグメントに比べて大きい。

「子育て後の夫婦での旅行」「子育て後の友人旅行」「未婚女性の友人旅行」「ひとり旅」では『月～木曜日』出発の旅行が4割を超える。

表 I-2-15 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の出発月・出発日

(単位：%)

出発月・日 マーケットセグメント		出発月												出発日							サンプル数
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	夏休み	ゴールデンウィーク	年末年始	土曜日	日曜・祝日	月々木曜日	金曜日	
全体		10.2	10.6	7.8	1.7	1.8	4.2	6.9	12.6	11.4	10.1	14.2	8.5	6.4	0.7	5.1	19.0	19.6	35.4	13.7	(6511)
前年		5.8	5.6	9.0	7.6	11.5	7.5	7.9	14.3	9.1	6.8	7.8	7.1	8.0	6.7	4.2	17.8	16.1	31.7	15.5	(9364)
家族旅行		10.7	9.1	6.8	1.7	1.7	4.0	7.1	19.0	10.1	8.8	13.5	7.6	11.3	0.7	6.9	22.6	22.0	23.3	13.2	(1818)
乳幼児の子どもと一緒に家族旅行 (小中高生を含まない)		9.6	8.4	2.9	1.3	2.0	5.5	7.7	22.1	12.6	8.7	12.1	7.0	12.0	0.6	6.1	22.8	21.1	21.6	15.8	(352)
小中高生の子どもと一緒に家族旅行 (乳幼児連れも含む)		11.1	7.8	7.2	2.0	1.8	2.8	8.8	20.4	9.8	8.4	11.7	8.1	13.3	0.9	9.2	27.5	22.2	15.0	11.8	(726)
18歳以上のみの家族旅行		10.8	10.7	8.2	1.5	1.6	4.3	5.1	16.1	9.3	9.2	15.9	7.2	8.9	0.6	5.1	17.8	22.1	32.1	13.3	(740)
3世代家族旅行*		11.1	9.0	8.6	1.6	2.1	3.6	7.8	18.1	10.0	7.3	14.6	6.2	11.6	0.8	7.7	26.0	21.9	18.5	13.4	(419)
夫婦・カップル旅行		8.8	9.0	7.3	1.5	1.6	4.8	7.7	11.1	12.7	11.0	14.9	9.5	4.8	0.7	4.3	16.9	19.6	38.4	15.5	(2551)
カップルでの旅行		8.8	9.2	8.0	2.2	2.3	4.9	9.5	12.1	12.3	8.8	10.9	10.9	5.6	1.2	5.7	22.3	19.0	27.9	18.2	(653)
夫婦での旅行(子どもなし)		9.5	9.4	7.5	1.3	1.4	4.2	6.7	11.4	10.9	11.5	14.7	11.6	4.7	0.4	6.0	21.4	21.0	31.5	14.9	(697)
子育て中の夫婦での旅行 (末子が18歳未満)		10.6	16.9	6.2	2.7	3.5	4.6	9.8	12.1	12.8	7.1	6.8	6.9	10.6	2.5	4.5	19.3	9.3	23.1	30.7	(100)
子育て後の夫婦での旅行 (末子が18歳以上)		8.2	7.9	6.9	1.1	1.3	5.0	7.2	10.2	14.1	12.3	18.2	7.6	3.7	0.3	2.3	10.5	19.9	50.3	12.8	(1101)
友人旅行		10.6	15.6	9.4	1.6	1.6	3.4	6.0	8.7	11.9	10.2	13.8	7.2	4.3	0.7	3.3	20.0	18.0	39.7	14.0	(1046)
未婚男性による友人旅行		8.9	14.0	12.5	2.6	2.2	2.5	5.6	11.4	11.7	9.0	13.0	6.7	7.4	1.1	4.8	23.7	20.5	30.1	12.4	(289)
既婚男性による友人旅行 (子どもなし)		10.7	11.7	19.5	0.6	2.3	1.8	7.7	4.1	24.8	5.6	8.1	3.3	0.0	0.0	0.0	20.3	23.0	34.0	22.7	(42)
子育て中の男性による友人旅行 (末子が18歳未満)		14.6	24.0	5.0	1.8	8.4	8.3	5.3	4.2	0.0	8.6	16.5	3.3	2.6	3.6	3.7	15.7	22.8	38.9	12.7	(41)
子育て後の男性による友人旅行 (末子が18歳以上)		12.2	16.6	10.6	0.9	0.0	2.5	5.6	13.4	12.0	9.1	9.9	7.1	5.2	0.0	1.5	18.1	19.0	43.3	13.0	(155)
未婚女性による友人旅行		9.7	19.6	8.7	1.7	1.0	2.9	5.3	5.6	10.8	8.1	16.5	10.0	2.3	1.2	3.9	20.1	12.1	46.5	13.9	(247)
既婚女性による友人旅行 (子どもなし)		9.0	18.6	1.8	0.8	0.8	5.9	5.6	11.8	11.9	12.1	14.6	7.1	3.0	0.0	2.4	24.7	13.7	40.0	16.3	(58)
子育て中の女性による友人旅行 (末子が18歳未満)		21.1	11.9	8.2	2.0	2.0	3.1	4.3	6.9	14.0	14.2	6.8	5.5	6.9	0.0	12.1	13.8	24.0	21.9	21.3	(25)
子育て後の女性による友人旅行 (末子が18歳以上)		11.1	10.4	6.0	0.6	1.0	4.6	8.0	6.4	12.9	16.2	16.2	6.5	3.0	0.0	1.6	15.9	19.3	46.1	14.1	(189)
ひとり旅		12.6	11.8	9.4	2.4	2.4	4.4	5.5	8.6	9.9	10.7	13.6	8.6	3.7	1.1	5.6	17.7	17.1	44.1	10.7	(1002)
男性のひとり旅		12.2	10.7	10.4	2.5	3.0	4.1	5.4	8.3	9.9	11.5	12.9	9.2	3.9	1.3	6.3	19.7	16.9	42.3	9.5	(685)
女性のひとり旅		13.5	14.1	7.5	2.3	1.1	5.2	5.8	9.3	9.9	8.9	15.0	7.4	3.1	0.5	4.2	13.2	17.6	47.9	13.5	(317)

※ 3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。
 ■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

③マーケットセグメントと交通手段

●旅行先までの主な交通手段

前年と比較して『自家用車』は14.7ポイント増と大幅に増加した一方、公共交通機関は『列車』4.4ポイント減、『飛行機』8.5ポイント減、『バス・貸切バス』2.4ポイント減となった。

「家族旅行」は『自家用車』利用率が他セグメントに比べて高く、特に「18歳未満の子どもと一緒に家族旅行」では7.5割を占めた(前年5.5～6割)。子どもが大きくなるにつれ、『自家用車』利用率が減少し、「3世代家族旅行」になると、再び『自家用車』利用率が高まるという傾向は前年同様であった。

「夫婦・カップル旅行」も『自家用車』がトップシェアを占め、前年46.9%から61.5%と15ポイント増となった。

「友人旅行」は、「未婚女性による友人旅行」において『列車』利用が最も多く、それ以外のセグメントでは『自家用車』利用が最も多い。同セグメントの旅行では、『バス』利用も全体に比べて多い。

「ひとり旅」では『列車』『飛行機』の利用率が他セグメントに比べ高い。特に、『女性のひとり旅』の『列車』利用率は約半数を占める。一方、『自家用車』利用は男性でも3割、女性では1.5割にとどまる。

表 I -2-16 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行先までの主な交通手段

(単位: %)

旅行先までの主な交通手段 マーケットセグメント	自家用車			列車			飛行機			バス・貸切バス	レンタカー			その他	サンプル数
	高速道路利用	高速道路利用なし	高速道路利用	有料新幹線・特急利用	新幹線・特急利用なし	新幹線・特急利用なし	JAL・ANA利用	JAL・ANA以外利用	JAL・ANA以外利用	バス・貸切バス	高速道路利用	高速道路利用なし	高速道路利用	その他	サンプル数
全体	54.6	39.9	14.6	23.0	16.0	7.0	14.2	11.1	3.1	4.0	3.2	2.8	0.4	1.0	(6511)
前年	39.9	33.2	6.7	27.3	22.0	5.4	22.7	17.7	5.0	6.4	2.7	2.2	0.5	1.0	(9364)
家族旅行	69.0	53.2	15.8	16.2	11.5	4.7	9.6	7.8	1.8	2.0	2.5	2.2	0.3	0.6	(1818)
乳幼児の子どもと一緒に家族旅行(小中高生を含まない)	75.0	59.8	15.2	11.4	7.2	4.2	10.8	8.5	2.4	0.0	2.7	2.0	0.7	0.0	(352)
小中高生の子どもと一緒に家族旅行(乳幼児連れも含む)	74.4	56.6	17.8	12.8	8.7	4.1	8.8	7.6	1.1	0.7	2.6	2.5	0.1	0.8	(726)
18歳以上のみの家族旅行	60.8	46.6	14.2	21.8	16.3	5.5	9.8	7.8	2.1	4.3	2.4	2.1	0.4	0.8	(740)
3世代家族旅行*	71.0	54.9	16.1	11.1	7.2	3.9	12.6	10.5	2.1	1.0	3.4	2.8	0.6	0.9	(419)
夫婦・カップル旅行	61.5	44.9	16.6	18.6	12.0	6.6	13.0	10.7	2.3	2.9	3.2	2.8	0.4	0.8	(2551)
カップルでの旅行	52.7	40.6	12.0	26.8	15.9	10.9	12.5	9.3	3.3	2.5	4.7	4.2	0.5	0.8	(653)
夫婦での旅行(子どもなし)	59.9	43.3	16.6	17.5	9.7	7.7	15.5	13.2	2.3	1.3	4.8	4.1	0.7	0.9	(697)
子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)	54.8	38.7	16.2	16.5	12.0	4.5	18.7	15.5	3.1	0.8	9.3	8.1	1.2	0.0	(100)
子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)	68.4	49.0	19.4	14.5	11.1	3.4	11.2	9.5	1.7	4.4	0.7	0.6	0.1	0.8	(1101)
友人旅行	40.1	28.1	11.9	28.9	20.2	8.7	16.2	11.3	4.9	7.0	6.0	5.2	0.9	1.7	(1046)
未婚男性による友人旅行	33.9	29.0	4.9	33.1	22.8	10.3	17.1	11.0	6.0	6.0	8.3	6.9	1.5	1.6	(289)
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	41.5	36.4	5.2	30.2	22.1	8.1	17.6	10.3	7.3	1.8	8.8	8.8	0.0	0.0	(42)
子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)	47.1	41.2	5.9	19.6	16.1	3.6	15.9	14.1	1.8	6.7	10.7	10.7	0.0	0.0	(41)
子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)	64.1	42.5	21.7	15.5	13.1	2.4	9.9	7.0	2.9	4.3	2.9	2.9	0.0	3.2	(155)
未婚女性による友人旅行	20.4	13.7	6.7	36.8	25.5	11.3	23.8	15.2	8.5	8.4	10.2	8.3	1.9	0.5	(247)
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	48.4	25.7	22.7	25.8	21.3	4.5	14.9	12.6	2.4	6.6	2.4	2.0	0.4	1.9	(58)
子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)	45.8	34.1	11.7	32.0	21.3	10.7	13.0	4.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.2	(25)
子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)	50.5	29.3	21.2	25.3	14.9	10.5	10.9	10.4	0.5	11.4	0.0	0.0	0.0	1.9	(189)
ひとり旅	25.6	16.3	9.4	40.8	30.0	10.8	23.7	17.9	5.9	6.6	1.4	1.0	0.4	1.8	(1002)
男性のひとり旅	30.5	20.4	10.1	37.9	27.9	10.0	23.7	18.8	4.9	4.1	1.8	1.5	0.4	1.9	(685)
女性のひとり旅	15.0	7.2	7.8	47.2	34.5	12.6	23.8	15.9	7.9	12.0	0.3	0.0	0.3	1.6	(317)

資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

※ 3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

●旅行先での主な交通手段(複数回答)

旅行先での交通手段は、旅行先までの交通手段同様、ほとんどのセグメントにおいて、前年と比較して『自家用車』が増加、『列車』や『路線バス』などの公共交通機関が減少した。

「家族旅行」や「夫婦・カップル旅行」での『自家用車』利用率はいずれのセグメントでも半数を超えて5～6.5割と高く(前年4～5.5割)、特に、「乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行」「3世代家族旅行」では6割以上を占めた。

「友人旅行」では、ライフステージによって特徴は異なる。

「未婚男性・女性の友人旅行」は3～3.5割が『列車』、2割弱が『路線バス』を利用。「子育て後の男性による友人旅行」は6割が『自家用車』を、「子育て後の女性による友人旅行」は1割強が『貸切バス・定期観光バス』を利用した。子育て後の男女ともに、前年に比べて『自家用車』利用率が15ポイント前後増加した。

「ひとり旅」は、4割が『列車』を、2割が『路線バス』を利用しており、他セグメントに比べて特徴的な交通手段となっている。その一方で全体傾向同様、『自家用車』の利用が増え、前年16.9%から9ポイント増の25.7%を占めた。

表 I -2-17 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行先での主な交通手段(複数回答) (単位: %)

旅行先での主な交通手段 マーケットセグメント	自家用車	列車	路線バス	レンタカー	タクシー・ハイヤー	貸切バス・定期観光バス	飛行機	観光客向けの巡回バスなど	船(フェリー、観光船、屋形船など)	レンタサイクル	その他	交通機関は利用しなかった	サンプル数
全体	46.5	21.1	11.1	10.9	5.8	4.4	4.2	2.9	2.3	1.1	1.3	13.2	(6511)
前年	37.5	29.7	14.1	13.6	8.5	7.3	8.1	3.9	2.9	1.4	1.1	7.2	(9364)
家族旅行	57.8	14.2	7.9	9.6	5.6	3.4	3.9	3.5	2.3	1.4	0.5	14.3	(1818)
乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行(小中高生を含まない)	65.4	13.5	4.6	9.4	4.5	2.7	5.6	2.1	1.9	0.8	0.3	13.3	(352)
小中高生の子どもと一緒にの家族旅行(乳幼児連れも含む)	59.9	12.5	6.2	9.7	5.1	1.8	4.2	2.8	1.1	0.9	0.5	15.7	(726)
18歳以上のみの家族旅行	52.1	16.2	11.2	9.5	6.7	5.3	2.7	4.7	3.7	2.1	0.6	13.4	(740)
3世代家族旅行*	61.5	11.1	5.4	12.2	5.3	2.7	6.8	3.6	2.7	1.3	0.4	15.4	(419)
夫婦・カップル旅行	51.9	16.3	8.7	10.9	4.5	4.7	3.1	2.3	2.5	0.7	1.0	13.7	(2551)
カップルでの旅行	45.3	23.8	10.5	14.7	5.3	2.1	3.6	3.2	1.8	1.0	0.4	13.6	(653)
夫婦での旅行(子どもなし)	48.4	17.9	8.8	13.0	4.7	2.0	3.1	1.6	2.8	1.1	1.4	16.1	(697)
子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)	55.5	17.9	15.0	20.3	5.2	6.8	15.9	6.4	2.5	2.5	0.0	5.4	(100)
子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)	57.7	10.8	7.1	6.5	4.0	7.8	1.7	1.8	2.6	0.2	1.1	12.9	(1101)
友人旅行	33.8	24.5	13.3	16.9	9.0	6.2	4.9	3.6	1.7	1.0	1.7	12.7	(1046)
未婚男性による友人旅行	27.1	28.3	17.5	25.6	6.1	3.3	8.3	3.8	1.7	1.2	1.0	13.7	(289)
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	36.8	25.2	5.5	20.9	11.7	0.0	2.4	2.4	2.4	0.0	2.8	12.7	(42)
子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)	37.3	22.5	6.6	26.7	6.0	0.0	8.8	0.0	0.0	0.0	0.0	10.1	(41)
子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)	58.2	10.4	6.3	14.7	6.1	4.7	0.0	0.0	3.1	2.0	3.2	5.7	(155)
未婚女性による友人旅行	19.4	35.5	18.4	18.2	10.0	6.6	7.2	6.9	1.0	1.7	1.5	13.1	(247)
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	37.5	27.4	7.5	14.0	12.6	7.5	4.9	1.3	2.0	0.0	1.9	13.2	(58)
子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)	40.2	27.3	4.0	7.0	15.1	7.1	0.0	4.1	7.7	0.0	3.0	14.9	(25)
子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)	39.4	14.9	12.1	2.7	12.5	13.6	1.1	3.8	1.0	0.0	2.0	16.4	(189)
ひとり旅	25.7	42.6	20.5	7.3	6.1	3.5	7.2	2.6	2.3	1.9	2.8	10.0	(1002)
男性のひとり旅	29.3	41.8	20.8	8.8	5.7	2.2	8.3	2.5	2.0	2.6	3.5	8.9	(685)
女性のひとり旅	17.7	44.4	20.0	4.0	6.8	6.5	5.0	2.9	2.9	0.4	1.4	12.3	(317)

資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

※ 3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

④マーケットセグメントと旅行で最も楽しみにしていたこと

前年と比較して、多くのセグメントで『温泉に入ること』や『おいしいものを食べること』が増加、その一方で『文化的な名所(史跡、寺社仏閣など)を見ること』、『観光・文化施設(水族館や美術館、テーマパークなど)を訪れること』は減少した。

『温泉に入ること』は、「子育て後の夫婦旅行」「女性の友人旅行(子育て後)」で最多となり、かつ、全体に比べて高い5ポイント以上高い比率となった。前年との比較でみると、「乳幼児の子どもと一緒に家族旅行」「3世代家族旅行」「子育て後の夫婦での旅行」「子育て後の女性による友人旅行」での増加幅が大きい。

『おいしいものを食べること』は、「カップルでの旅行」「未婚女性による友人旅行」で特徴的な楽しみであり、同セグメント

において最多となった。

『自然景観を見ること』や『文化的な名所を見ること』、『観光・文化施設を訪れること』はどのセグメントにおいてもトップシェアにはならないものの、比較的上位を占めた。前年との比較でみると、『文化的な名所を見ること』は「子育て後の女性による友人旅行」で、『観光・文化施設を訪れること』は「乳幼児の子どもと一緒に家族旅行」での減少幅が大きい。

『スポーツやアウトドア活動を楽しむこと』は「男性による友人旅行」で特徴的な楽しみとなっている。特に、「子育て後の男性による友人旅行」では全体の比率より15ポイント以上高い値を示しており、前年と比較しても10ポイント以上増加した。

このように、同行者やライフステージによって、旅行での楽しみは異なる。

表 I -2-18 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行で最も楽しみにしていたこと

(単位: %)

最も楽しみにしていたこと マーケットセグメント	温泉に入ること	おいしいものを 食べること	自然景観を見ること	寺社仏閣などを見ること	文化的な名所史跡、 テーマパークなどを訪れること	観光文化施設水族館や美術館 体験すること	スポーツやアウトドア 活動を楽しむこと	目当ての宿泊施設に泊 まること	帰省・冠婚葬祭関連・ 親族や知人訪問	自然の豊かさを 体験すること	街や都市を訪れること	芸術・音楽・スポーツ などの観劇・鑑賞・観戦	買い物をすること	地域の祭りや イベント	地域の文化を 体験すること	その他	サンプル数
全体	20.9	20.8	11.1	8.2	6.7	6.0	5.7	4.3	3.7	3.6	2.6	2.5	0.9	0.4	2.4	(6511)	
前年	15.4	18.7	12.2	11.7	9.3	6.2	2.5	4.0	3.2	4.0	5.0	2.9	1.9	1.0	2.1	(9364)	
家族旅行	21.8	20.1	9.6	7.0	10.5	6.2	6.5	3.8	3.8	3.5	1.6	3.2	0.5	0.6	1.3	(1818)	
乳幼児の子どもと一緒に家族旅行 (小中高生を含まない)	21.1	19.7	8.6	4.7	15.0	5.4	6.1	3.9	4.4	3.7	0.6	3.2	0.8	0.7	2.2	(352)	
小中高生の子どもと一緒に家族旅行 (乳幼児連れも含む)	20.7	19.7	8.1	7.1	13.6	8.8	6.5	3.1	4.0	2.4	1.0	2.9	0.1	1.0	1.1	(726)	
18歳以上のみの家族旅行	23.3	20.8	11.7	7.9	5.4	4.1	6.8	4.4	3.2	4.4	2.7	3.5	0.7	0.1	1.1	(740)	
3世代家族旅行*	24.7	20.0	8.0	6.1	12.3	6.3	7.9	3.8	1.9	1.3	2.0	2.4	0.0	1.1	2.0	(419)	
夫婦・カップル旅行	26.1	22.8	12.1	7.6	5.5	3.8	6.4	3.2	3.8	3.1	1.0	2.0	0.6	0.3	1.6	(2551)	
カップルでの旅行	22.2	24.8	10.5	7.1	7.9	4.2	7.6	2.2	3.9	4.3	0.6	2.2	0.6	0.3	1.7	(653)	
夫婦での旅行(子どもなし)	23.7	22.4	12.3	6.7	6.7	5.1	6.5	4.8	3.7	3.0	2.0	1.1	0.6	0.2	1.2	(697)	
子育て中の夫婦での旅行 (末子が18歳未満)	13.7	26.3	8.4	9.5	9.0	7.4	6.1	1.2	4.4	8.9	0.2	3.3	1.1	0.0	0.2	(100)	
子育て後の夫婦での旅行 (末子が18歳以上)	31.2	21.7	13.1	8.4	3.0	2.5	5.7	3.0	3.6	1.9	0.8	2.2	0.7	0.3	1.9	(1101)	
友人旅行	17.9	23.4	10.0	7.4	5.9	11.4	4.9	1.5	4.2	2.8	3.6	2.7	0.8	0.7	2.7	(1046)	
未婚男性による友人旅行	15.3	23.0	15.7	10.4	4.3	9.6	2.2	2.0	4.9	2.9	4.1	2.3	0.6	1.1	1.7	(289)	
既婚男性による友人旅行 (子どもなし)	9.0	39.3	7.2	1.8	4.0	22.4	2.4	4.0	0.0	2.8	0.0	3.5	0.0	2.4	1.2	(42)	
子育て中の男性による友人旅行 (末子が18歳未満)	17.3	22.8	7.5	6.1	3.6	28.0	2.1	0.0	1.2	6.6	2.4	2.4	0.0	0.0	0.0	(41)	
子育て後の男性による友人旅行 (末子が18歳以上)	16.8	20.0	8.5	6.3	1.4	29.3	3.1	0.6	4.5	1.6	2.2	0.8	0.5	0.8	3.5	(155)	
未婚女性による友人旅行	11.8	29.3	6.7	6.4	12.6	2.8	8.2	1.4	4.1	4.0	3.5	4.2	2.0	0.5	2.3	(247)	
既婚女性による友人旅行 (子どもなし)	28.9	24.9	14.8	2.9	1.3	5.1	2.0	3.0	2.0	3.3	3.0	0.0	1.3	0.0	7.6	(58)	
子育て中の女性による友人旅行 (末子が18歳未満)	19.8	18.3	7.8	11.9	6.0	4.3	6.9	0.0	4.0	0.0	10.8	1.5	0.0	0.0	8.6	(25)	
子育て後の女性による友人旅行 (末子が18歳以上)	28.9	16.1	7.0	7.2	5.8	7.7	8.0	1.1	5.7	1.5	4.2	3.6	0.4	0.3	2.6	(189)	
ひとり旅	8.9	14.8	12.3	12.7	3.9	5.6	3.5	11.5	2.6	6.1	7.5	2.5	2.3	0.4	5.6	(1002)	
男性のひとり旅	8.5	17.0	13.4	13.6	4.4	6.4	3.2	8.6	1.9	7.7	5.6	2.2	2.0	0.4	5.0	(685)	
女性のひとり旅	9.8	9.9	9.8	10.6	2.9	3.8	4.0	17.9	4.1	2.8	11.6	3.0	2.8	0.3	6.8	(317)	

資料: (公財)日本交通公社「JTB 旅行実態調査」

※ 3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値

■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値

■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

⑤マーケットセグメントと宿泊施設

前年同様、全てのセグメントにおいて『ホテル』がトップを占めたが、多くのセグメントでその利用率は減少した。『リゾートホテル』は「家族旅行」「子育て後の夫婦での旅行」「子育て後の女性による友人旅行」で、『ビジネスホテル』は「ひとり旅」で、特に、高い利用率となった。

『旅館』の利用率はほとんどのセグメントにおいて前年に比べて増加。「3世代家族旅行」「夫婦での旅行(子育て後)」「子

育て後の女性による友人旅行」などで高い傾向がみられた。

『実家・親戚・知人宅』の利用率は多くのセグメントで減少した。他セグメントと比べて突出して多い「女性のひとり旅」においても、前年23.3%に対し、2020年は16.4%と7ポイント減となった。なお、『民宿・ペンション・ロッジ』は「未婚男性による友人旅行」において、他セグメントに比べて高い利用率であった。

表 I -2-19 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の宿泊施設(複数回答)

(単位: %)

マーケットセグメント	ホテル				旅館			実家・親戚・知人宅	民宿・ペンション・ロッジ	別荘・リゾートマンション・会員制の宿泊施設	キャンプ・オートキャンプ	公共の宿	その他	サンプル数
	リゾートホテル	ビジネスホテル	シティホテル		旅館(比較的大規模)	旅館(比較的小規模)								
全体	56.8	23.3	20.6	15.4	31.7	18.3	14.2	5.2	4.6	2.8	1.9	1.6	1.9	(6511)
前年	62.2	22.9	24.3	19.4	27.0	16.9	10.8	7.4	4.2	2.5	1.7	1.8	1.8	(9364)
家族旅行	52.4	30.5	11.8	12.6	34.8	21.5	14.0	5.2	5.7	2.7	2.4	1.6	1.6	(1818)
乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行 (小中高生を含まない)	48.8	32.2	10.5	9.9	35.8	20.3	16.9	5.8	6.3	3.7	3.6	1.5	1.8	(352)
小中高生の子どもと一緒にの家族旅行 (乳幼児連れも含む)	49.6	29.0	9.2	13.1	34.7	22.3	13.2	4.2	7.0	2.3	3.5	1.6	1.8	(726)
18歳以上のみの家族旅行	57.0	31.2	15.0	13.4	34.3	21.4	13.5	5.8	4.1	2.7	0.8	1.6	1.3	(740)
3世代家族旅行*	52.0	33.6	10.3	11.9	37.2	23.8	14.7	3.6	5.4	5.4	1.8	2.0	0.8	(419)
夫婦・カップル旅行	54.5	24.1	17.0	16.3	37.9	21.6	17.3	3.4	3.2	3.3	0.9	1.9	1.5	(2551)
カップルでの旅行	59.7	20.0	22.9	20.1	32.7	18.9	14.8	3.3	4.3	1.3	1.2	0.7	1.5	(653)
夫婦での旅行(子どもなし)	54.7	21.3	19.9	15.7	38.8	18.8	20.7	3.8	3.7	2.1	1.2	1.6	1.6	(697)
子育て中の夫婦での旅行 (末子が18歳未満)	67.8	23.5	28.7	25.3	28.3	13.7	15.9	1.7	5.7	1.0	2.2	2.2	1.2	(100)
子育て後の夫婦での旅行 (末子が18歳以上)	50.1	28.3	10.7	13.7	41.2	25.6	16.6	3.3	2.0	5.3	0.5	2.7	1.5	(1101)
友人旅行	56.9	22.5	21.3	16.2	31.2	16.5	15.0	3.3	7.5	2.2	3.0	0.7	1.5	(1046)
未婚男性による友人旅行	53.3	15.2	24.7	16.4	30.1	17.2	13.4	5.4	10.8	0.6	5.1	0.3	2.0	(289)
既婚男性による友人旅行 (子どもなし)	70.6	21.8	26.8	26.1	19.6	7.9	11.7	0.0	4.8	0.0	7.8	0.0	0.0	(42)
子育て中の男性による友人旅行 (末子が18歳未満)	69.2	20.0	28.1	25.8	27.8	11.4	16.4	2.6	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	(41)
子育て後の男性による友人旅行 (末子が18歳以上)	54.0	22.0	23.5	12.9	32.4	14.3	18.1	2.1	6.2	4.6	1.5	1.9	1.4	(155)
未婚女性による友人旅行	66.1	26.5	24.1	19.5	24.8	12.5	12.6	1.9	9.3	2.5	1.6	0.0	0.4	(247)
既婚女性による友人旅行 (子どもなし)	51.9	24.3	20.1	12.4	38.5	18.5	22.1	0.0	9.0	3.3	3.0	1.7	3.3	(58)
子育て中の女性による友人旅行 (末子が18歳未満)	45.1	10.0	23.3	14.8	33.7	17.1	16.6	7.7	10.8	6.9	3.0	0.0	0.0	(25)
子育て後の女性による友人旅行 (末子が18歳以上)	49.9	30.8	7.9	11.2	41.0	24.9	16.2	3.9	2.7	2.6	2.4	0.9	2.3	(189)
ひとり旅	70.3	8.1	46.1	17.8	11.3	5.5	6.7	12.0	3.1	2.3	2.1	1.7	3.5	(1002)
男性のひとり旅	72.1	5.4	51.7	17.1	11.2	5.4	7.1	10.0	2.9	3.1	2.3	1.4	4.3	(685)
女性のひとり旅	66.3	14.1	33.8	19.4	11.4	5.8	6.0	16.4	3.4	0.8	1.5	2.4	1.9	(317)

資料: (公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

※ 3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値

■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値

■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

⑥マーケットセグメントと宿泊数

ほぼ全てのセグメントにおいて『1泊』の割合が高まり、平均宿泊数は減少した。特に減少が大きかったのは、「小中高生の子どもと一緒に家族旅行」「3世代家族旅行」であった。

平均宿泊数が最も長いのは、前年同様、「ひとり旅」であり、1.97泊であった。「ひとり旅」の場合は、同行者のいる旅行に比べてスケジュール面の制約が緩いことが、平均宿泊数の長さに影響していると考えられる。

逆に、宿泊数が最も短い傾向にあるのは「家族旅行」で、1.54泊であった。なかでも、「小中高生の子どもと一緒に家族旅行」は1.45泊と短い。「友人旅行」の「子育て後の男性による友人旅行」も1.39泊と短かった。

(五木田玲子)

表 I -2-20 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の宿泊数

		(単位：%)					(単位：泊)	サンプル数
		1泊	2泊	3泊	4泊	5泊以上	平均宿泊数	
マーケットセグメント		1泊	2泊	3泊	4泊	5泊以上	平均宿泊数	サンプル数
全体		62.0	22.9	8.5	3.2	3.4	1.66	(6511)
前年		50.7	29.2	12.1	3.7	4.4	1.85	(9364)
家族旅行		66.4	21.0	7.5	3.1	2.0	1.54	(1818)
	乳幼児の子どもと一緒に家族旅行 (小中高生を含まない)	62.9	23.6	7.6	2.7	3.3	1.62	(352)
	小中高生の子どもと一緒に家族旅行 (乳幼児連れも含む)	70.7	19.3	6.8	1.9	1.4	1.45	(726)
	18歳以上のみの家族旅行	63.9	21.6	8.1	4.4	2.0	1.60	(740)
	3世代家族旅行*	63.9	18.6	11.2	3.3	3.0	1.65	(419)
夫婦・カップル旅行		62.6	21.6	9.5	3.0	3.2	1.66	(2551)
	カップルでの旅行	62.9	23.1	11.2	1.5	1.2	1.55	(653)
	夫婦での旅行(子どもなし)	63.1	21.2	7.8	2.8	5.0	1.71	(697)
	子育て中の夫婦での旅行 (末子が18歳未満)	44.0	30.8	10.3	10.1	4.8	2.02	(100)
	子育て後の夫婦での旅行 (末子が18歳以上)	63.9	20.0	9.5	3.4	3.2	1.65	(1101)
友人旅行		63.7	25.5	5.9	1.9	3.1	1.57	(1046)
	未婚男性による友人旅行	52.6	34.0	6.8	2.8	3.8	1.73	(289)
	既婚男性による友人旅行(子どもなし)	75.3	17.6	2.4	2.3	2.3	1.39	(42)
	子育て中の男性による友人旅行 (末子が18歳未満)	61.5	33.8	4.7	0.0	0.0	1.43	(41)
	子育て後の男性による友人旅行 (末子が18歳以上)	73.8	17.7	6.1	0.7	1.8	1.39	(155)
	未婚女性による友人旅行	63.2	23.4	7.7	2.9	2.7	1.60	(247)
	既婚女性による友人旅行(子どもなし)	63.4	32.3	0.0	0.0	4.4	1.51	(58)
	子育て中の女性による友人旅行 (末子が18歳未満)	68.0	19.0	7.0	3.0	3.0	1.60	(25)
	子育て後の女性による友人旅行 (末子が18歳以上)	70.3	20.2	4.7	0.9	3.9	1.53	(189)
ひとり旅		50.4	26.8	10.9	5.4	6.4	1.97	(1002)
	男性のひとり旅	51.2	27.1	11.2	4.9	5.7	1.93	(685)
	女性のひとり旅	48.7	26.3	10.3	6.6	8.2	2.08	(317)

資料：(公財)日本交通公社「JTBF 旅行実態調査」

※ 3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。表中の数値は表示単位未満で四捨五入して表示している。

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

■ 平均宿泊数が全体平均値より0.5泊以上大きい値(平均宿泊数については、7泊以上は7泊と仮定して算出。)